

Covid-19 Social Impact Report Final

2021.07.07

BUSINESS DESIGN CROSSPOINT

**SIGN
ING**

『Covid-19 Social Impact Report』では、
過去4月・7月・11月の3回にわたり、
新型コロナウイルスによる生活者の暮らし・
社会の変化の”兆し”をレポートとしてまとめてきました。

はじめての緊急事態宣言から約1年が経った
今なお、感染者数は増加の一途をたどり、
緊急事態宣言や蔓延防止措置が多くのエリアで
たびたび出されています。
その一方、ワクチン接種が開始され、ウイルスとの共生は、
新しいフェイズへ進もうとしています。

第4回目となる本レポートは、
この1年間の生活者のマクロな意識の変化に焦点をあて
個人が内面に抱える複雑な感情を分析することにより
ポストコロナの社会とビジネスを
前進させようとする試みです。

#1 UP DATE OUR WORLD.

#2 ふえたこと、へったこと、
なくしたくないこと

#3 こころの生態系を育む

#Final **NEW!** 1年間の総括とこれから

ふつうのヒトなんていない。



これが1年間の分析を通じて
我々がたどり着いた現在地点。

調査を通じてわかった2つのことがあります。

①つ目は、未だ世界はコロナ禍であり

「ふつう」と呼べる状態にヒトはいないこと。

②つ目は、新しい「ふつう」=ニューノーマルとは、

ある決まった規範や様式のことではないこと。

一人ひとりのコロナに対する価値観で

異なるカタチを作り出していることが分かりました。

したがって、今の世界は、コロナ禍の多様で

複雑な感情の集積体でありふつうのヒトなんていない。

“あたりまえ”のなくなった世界でこの“あたりまえ”のことを
出発点にすることこそ重要なポストコロナの道標です。

「ニューノーマル」から

「マイノーマル」へ

約1年のウイルスとの共生を経て芽生えはじめた一人ひとりの「ふつう」

Contents

PART 1 Look Back in COVID-19

P9

- この1年での生活者の意識変化
- 生活者の「心もよう」
- みんなの喜怒哀楽

PART 2 「ニューノーマル」から「マイノーマル」へ

P34

- わたしがこの1年でやり残したこと・新しくはじめたこと・これからやりたいこと

PART 3 コロナと50のソーシャルイシュー

P44

- 日本の社会意識の現在地を確かめる

PART 4 コロナと100のビジネスアイデア

P61

- ポストコロナの社会を前進させるビジネスアイデア100本ノック

Research Outline

●対象者

- ・16-69歳男女
- ・全国
- ・3,000サンプル

●調査方法

- ・インターネット調査

●実施時期

- ・2021年4月16日(金)–4月18日(日)

●調査機関

- ・株式会社
マーケティングアンドアソシエイツ

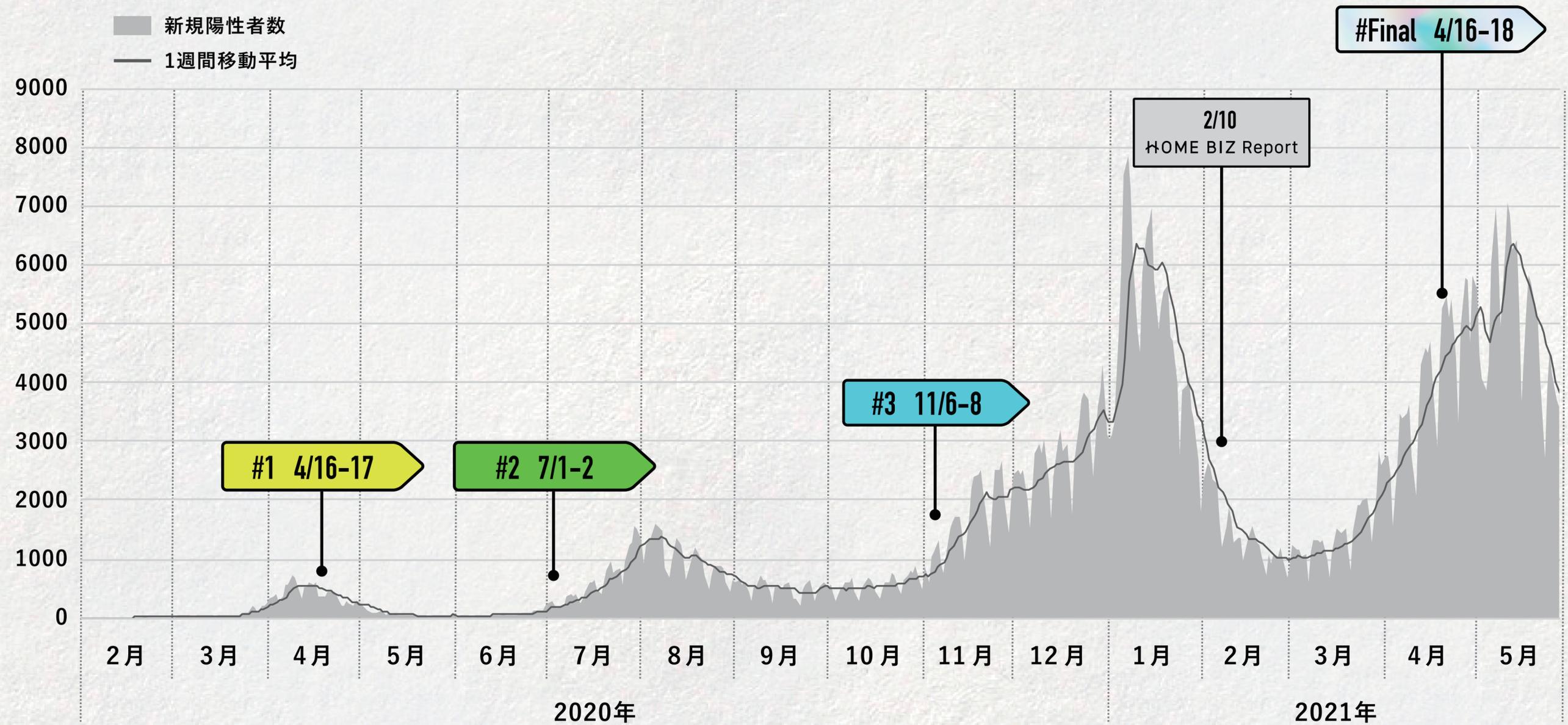
●サンプル構成(ウェイトバック後)

	男性	女性
16-19歳	88	83
20-29歳	236	222
30-39歳	264	255
40-49歳	340	332
50-59歳	296	295
60-69歳	288	301

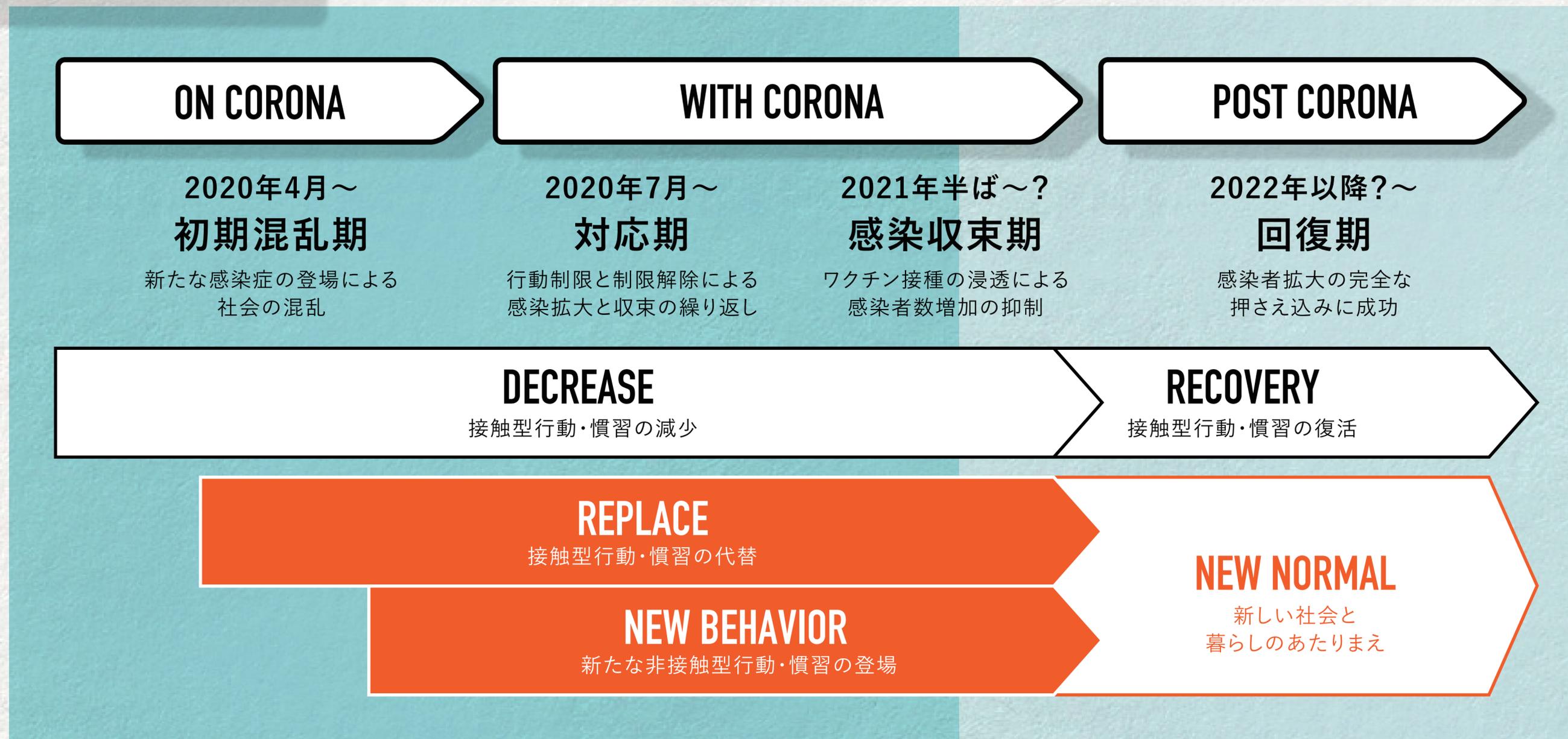
※各セル250サンプルずつ回収し、人口統計に応じてウェイトバックを実施。

Research Timing

三度目の緊急事態宣言が発令されるおよそ一週間前に4度目となる調査を実施



Analysis Perspective



この1年間で人々は何を感じ、どう行動し、これから何をしようと思っているのか？

PART

Look Back in Covid-19

Part1-1 この1年での生活者の意識変化

#1
2020 4/16-17

#2
2020 7/1-2

#3
2020 11/6-8

#Final
2021 4/16-18

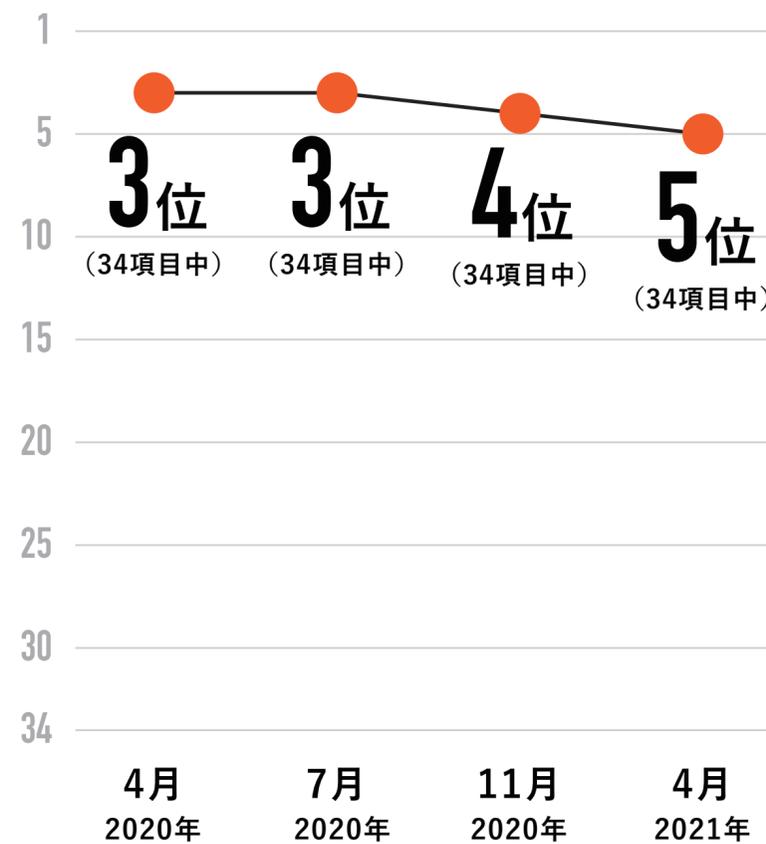
家族や健康を大切に思う気持ちは、
1年間ずっと高い水準で推移。

コロナで変わって良かったこと

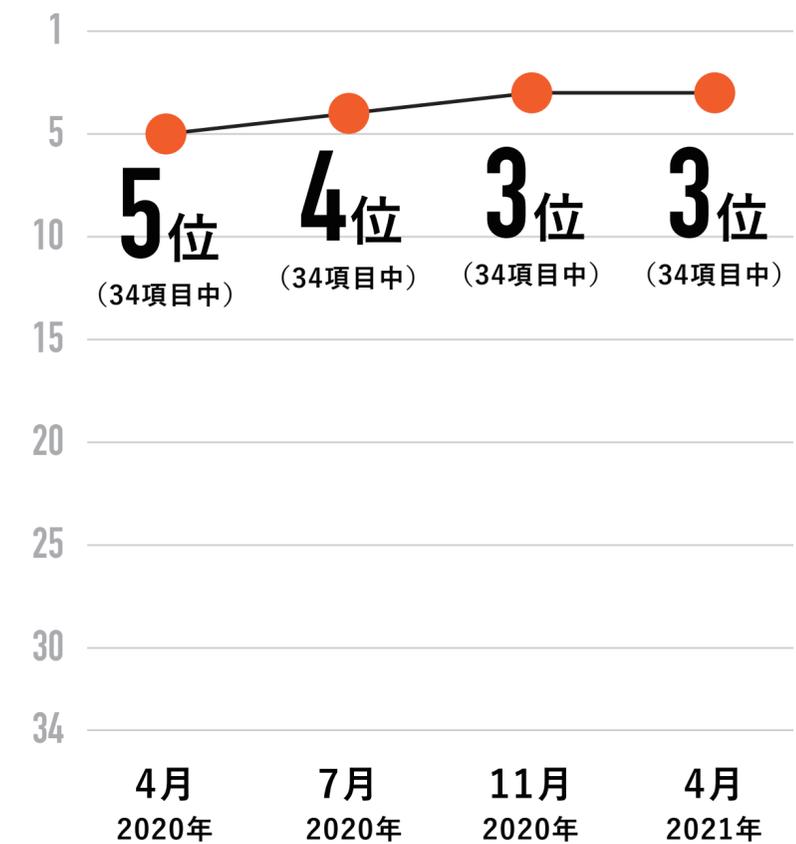
健康の大切さを実感した



家族の大切さを実感した



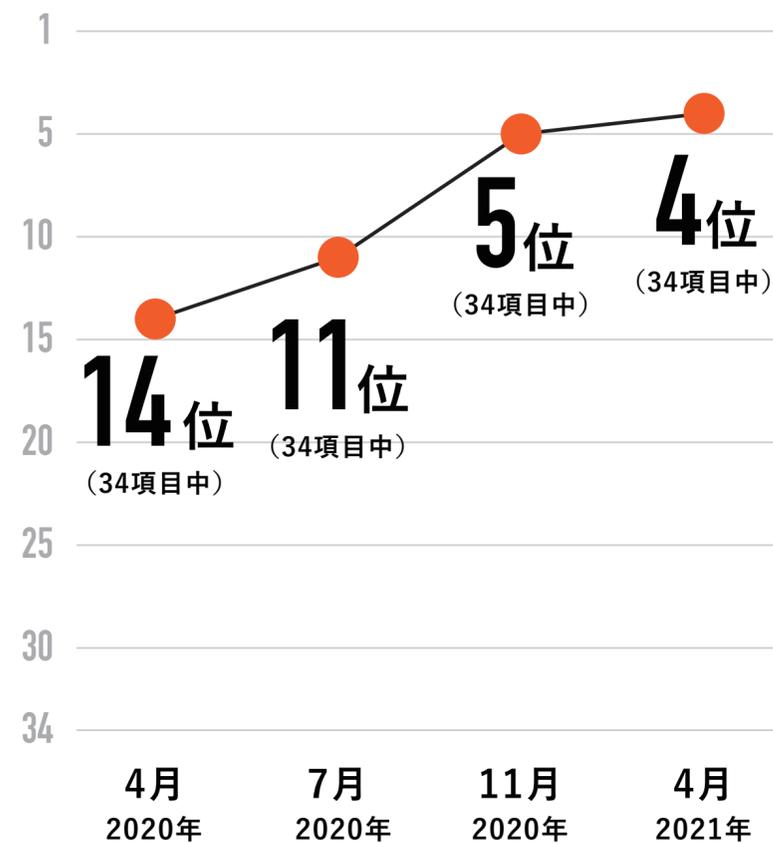
家族と過ごす時間が増えた



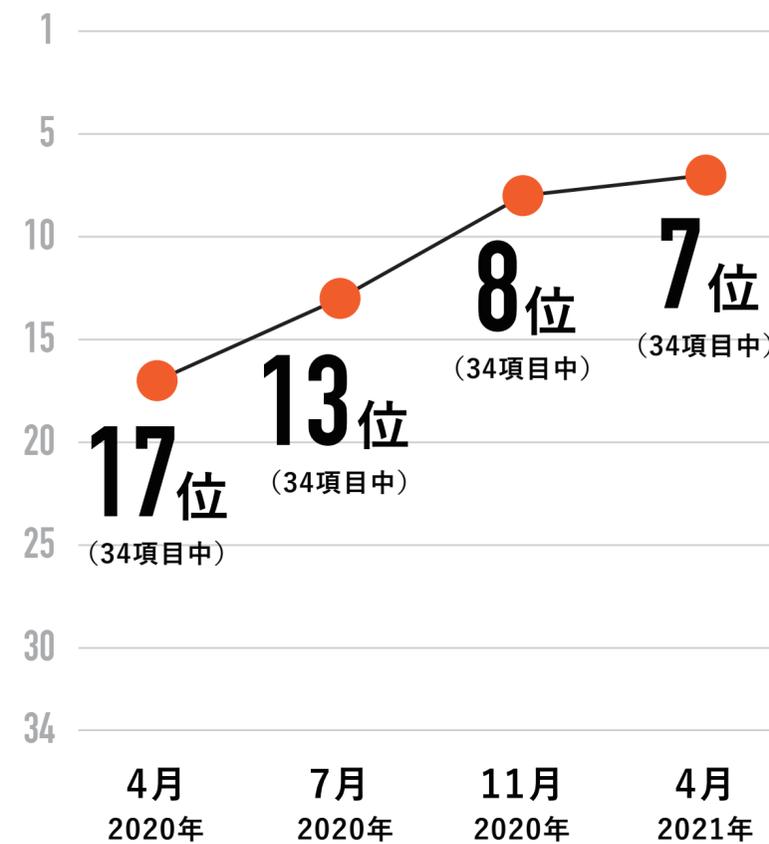
苦手な人・飲み会からを避けられることの喜びは高まる反面、他人との助け合いの気持ちは徐々に減少。

コロナで変わって良かったこと

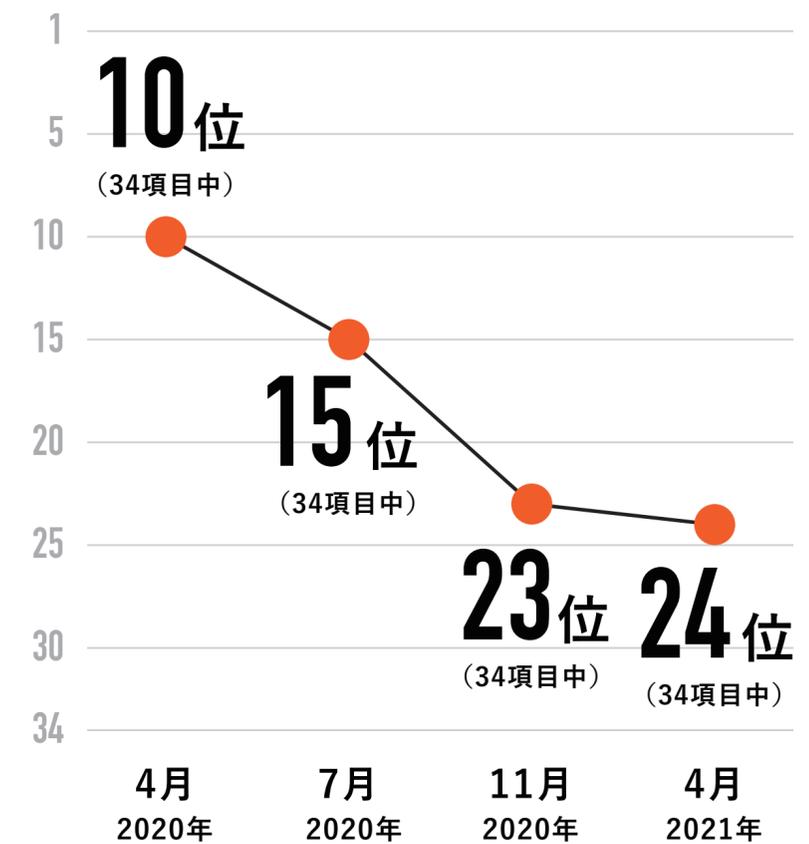
行きたくない飲み会に出ずに済んだ



苦手な人と会わなくて良くなった



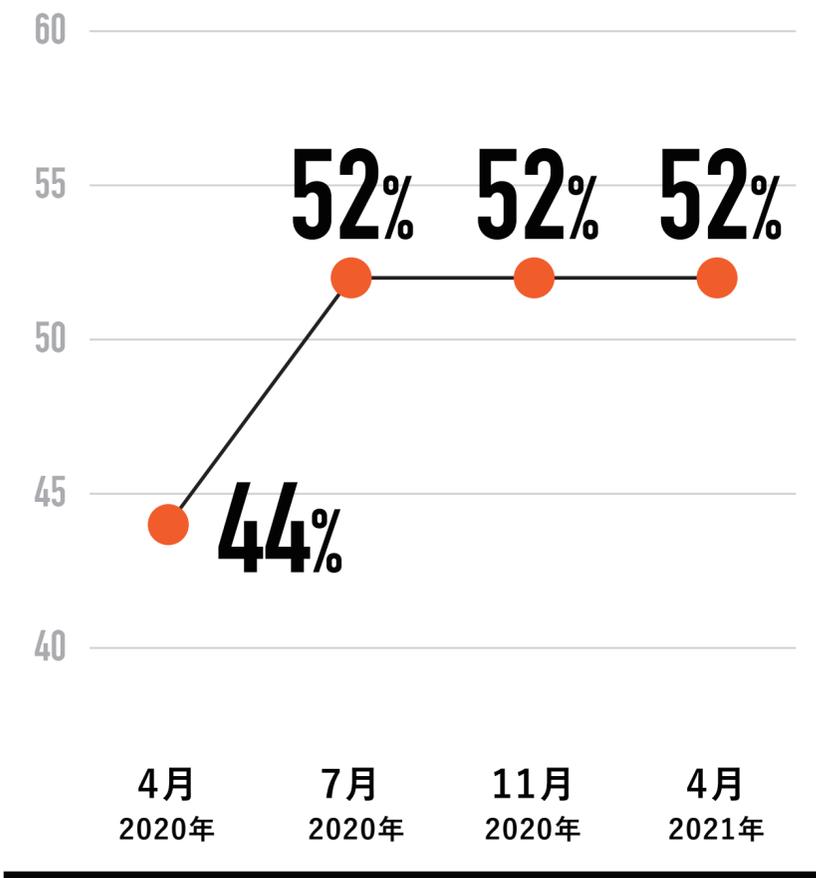
困っている人同士で助け合おうという気持ちが生まれた



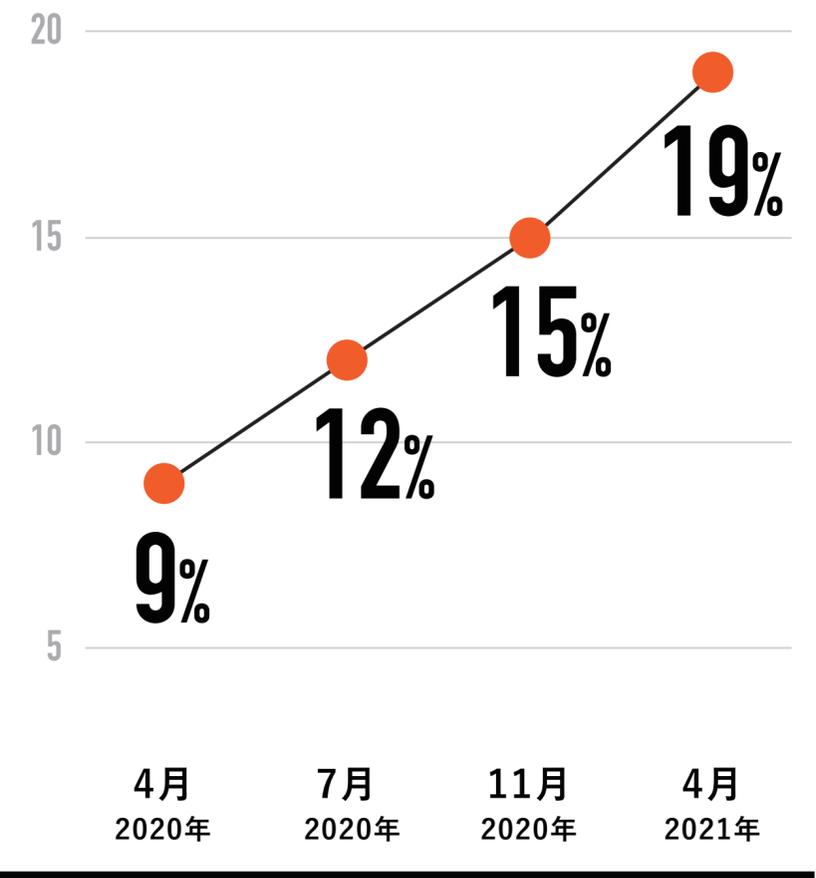
貯蓄は昨年7月以降横ばいだが
投資への関心は期間中一貫して向上。

お金意識の変化

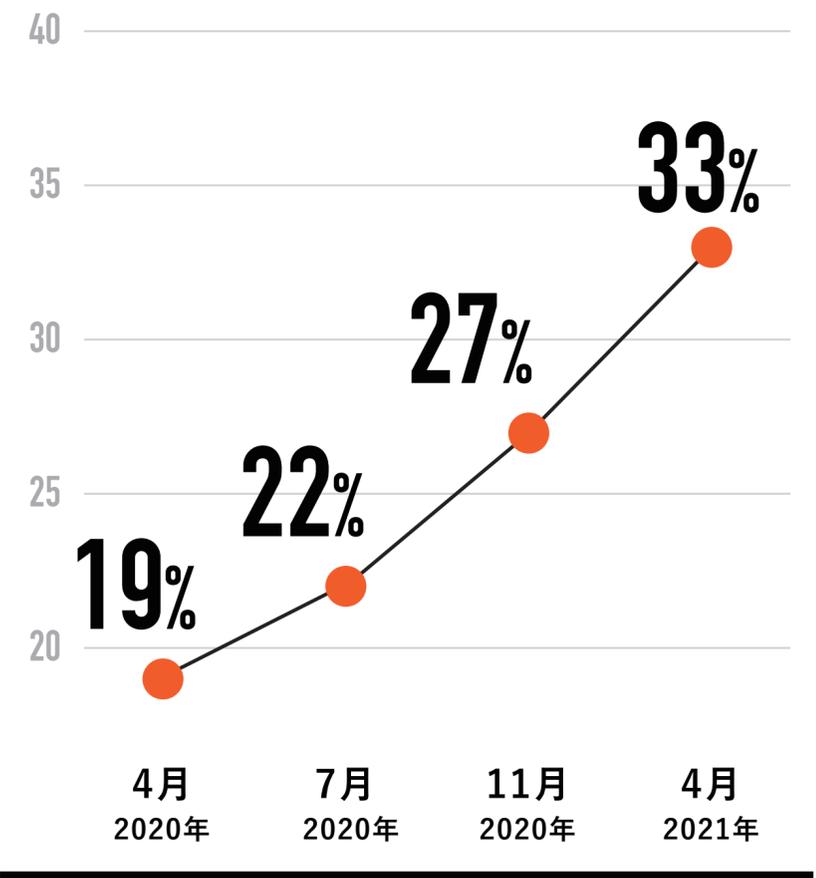
貯蓄をするようにしている



新たに投資や資産運用を始めた



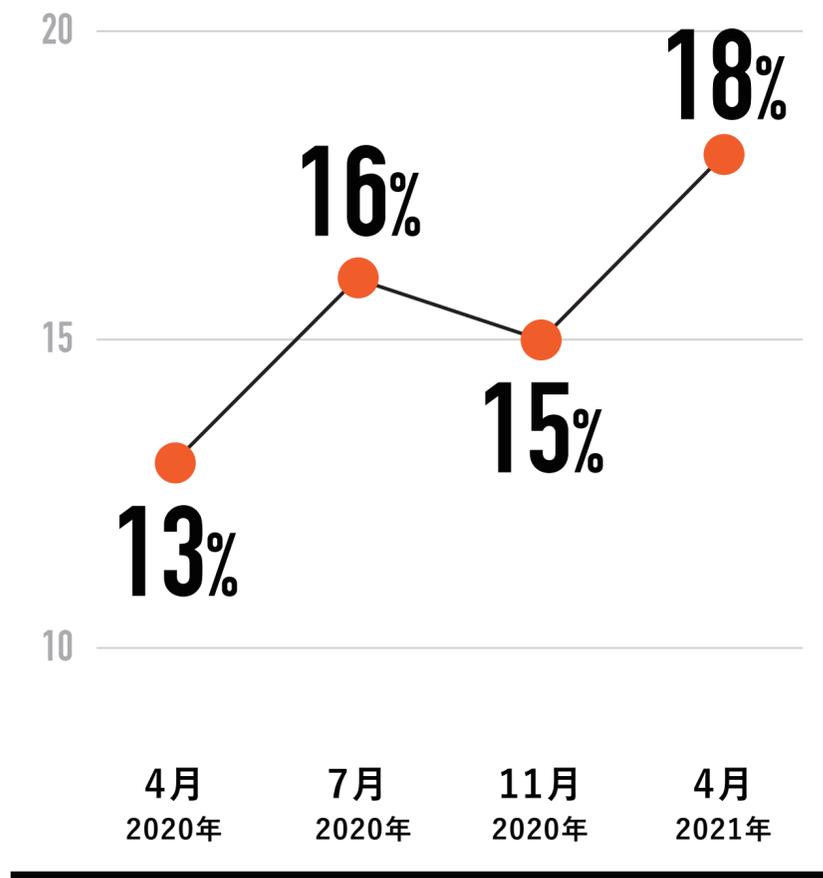
投資を始めたいと思う



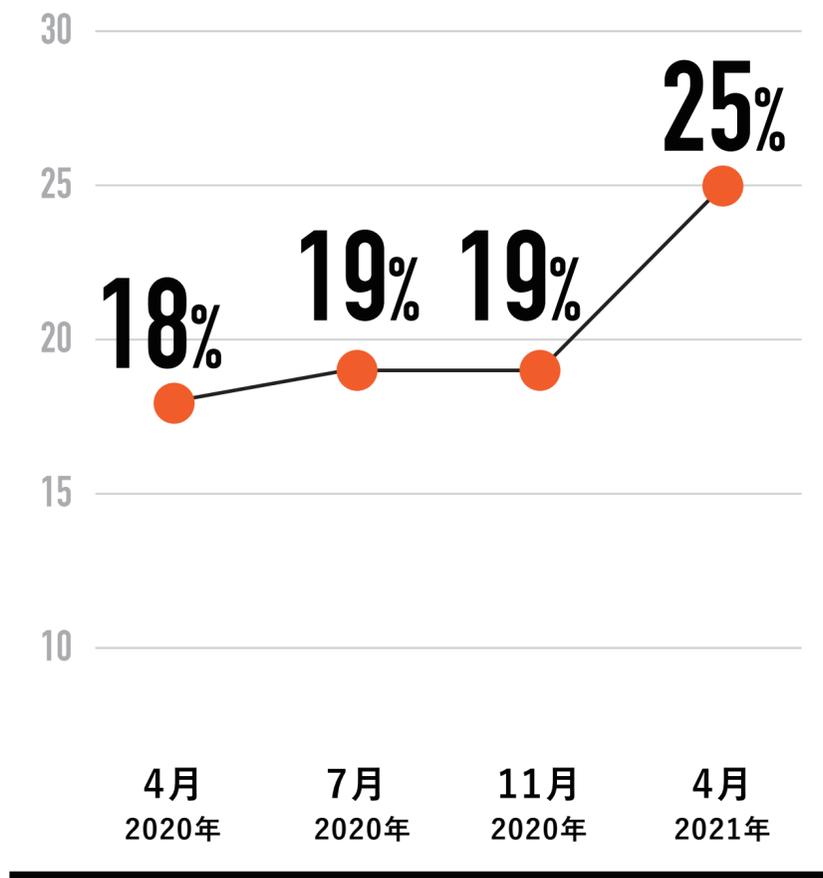
会社への帰属意識が弱まり、副業を始めるなど、
キャリアを考え直す人も増えている。

労働意識の変化

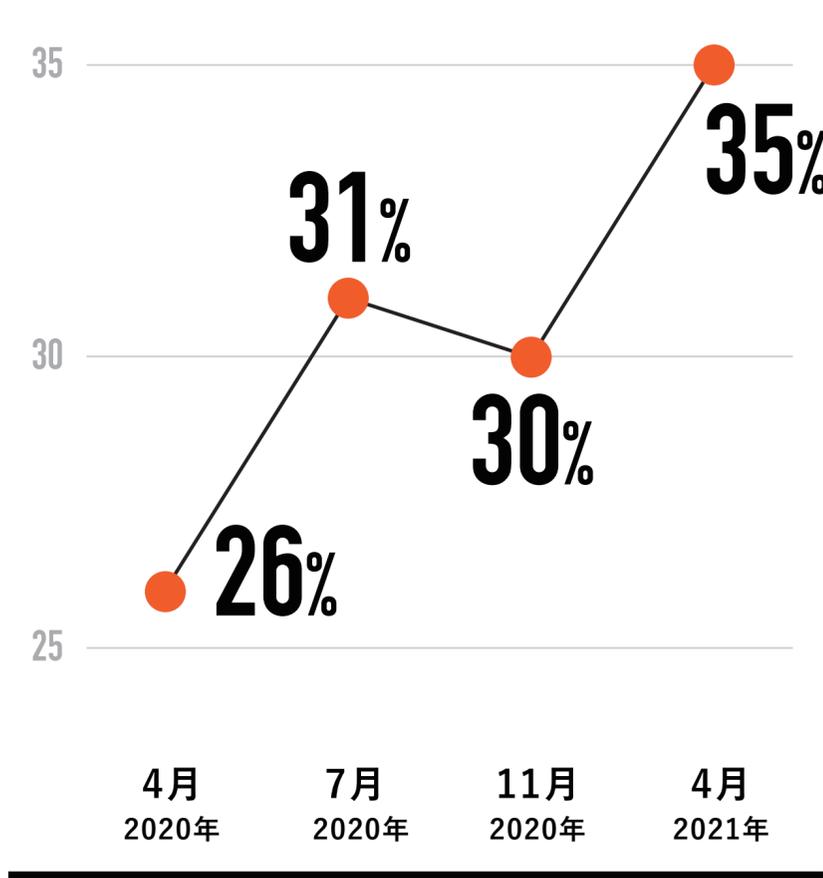
会社への愛着や帰属意識が弱まった



副業を始めた・始めようとしている



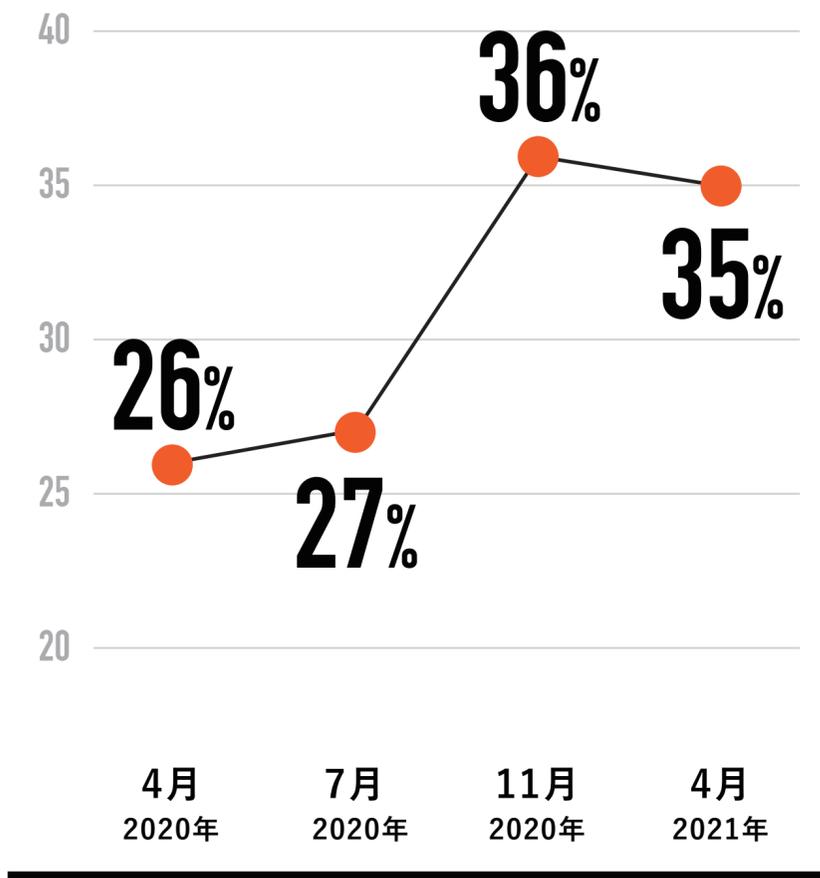
今後のキャリアについて考えることが増えた



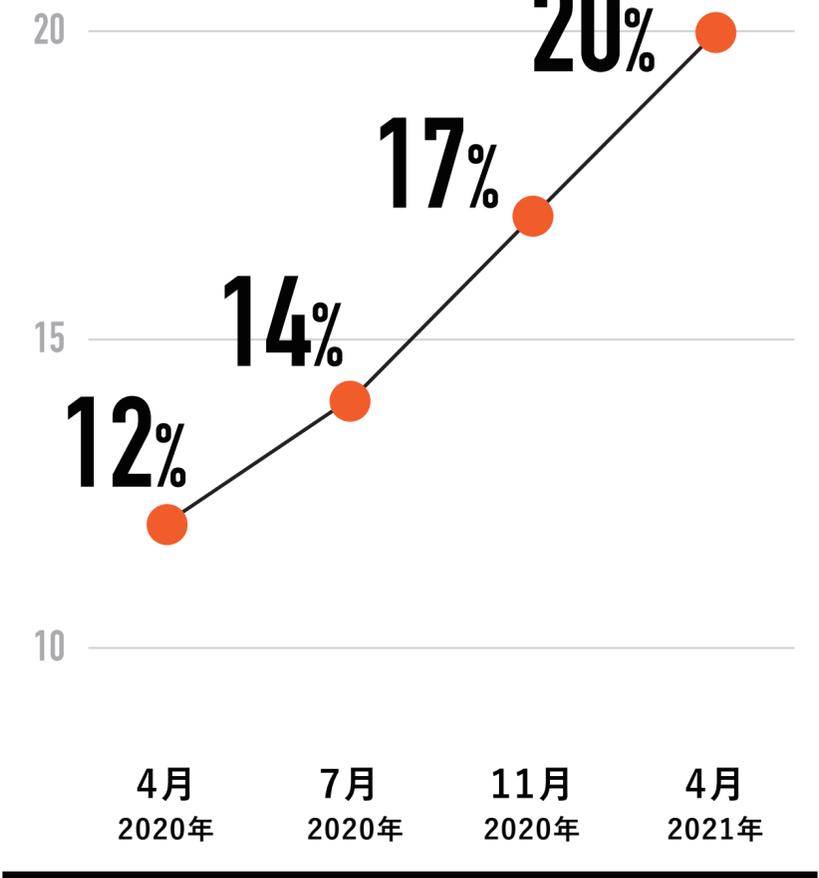
在宅ワークへの対応で、家についての意識は高まり続けた。
手当についても見直しを求める声は大きい。

住意識の変化

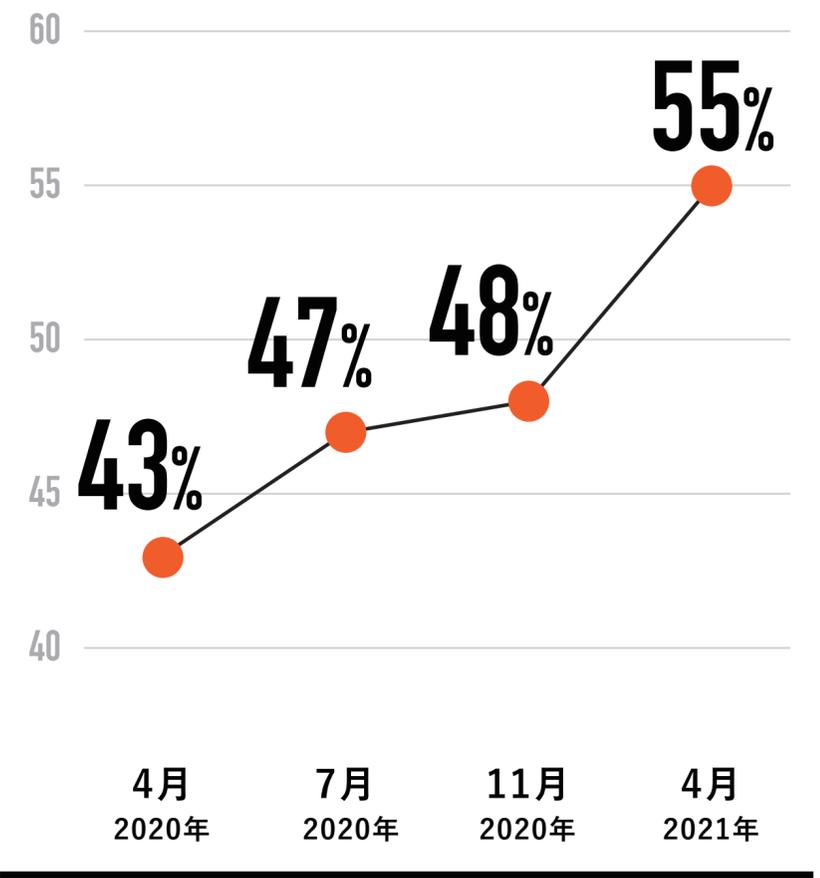
今より過ごしやすい家具のレイアウトを見つけたい



引っ越ししたいと思うようになった



住宅手当などの福祉厚生を充実させてほしい



Part1-2 生活者の「心もよう」

Q. 2021年4月のあなたの気持ちを色で表すとしたら
どの色が最も近いですか？ (右記の12色の中から選択式で解答)

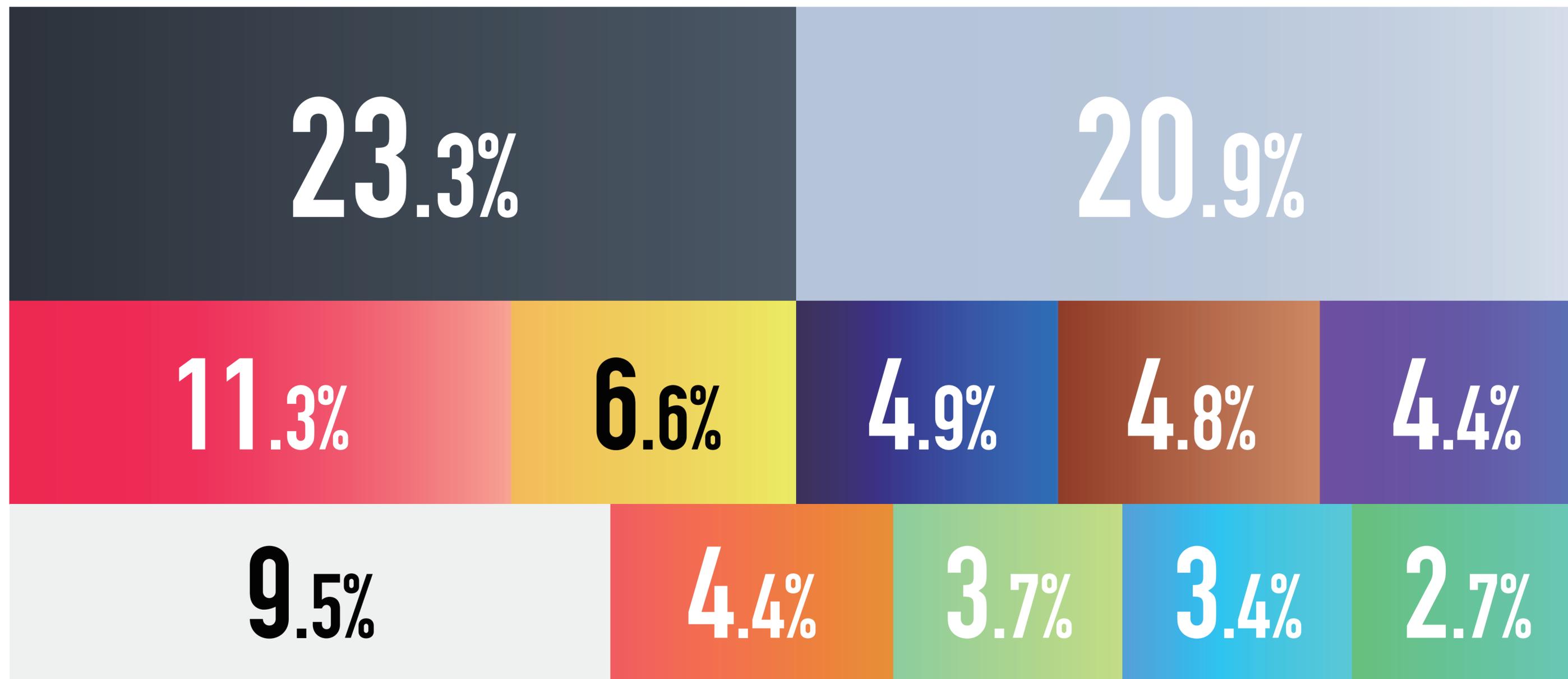




気持ちの「色」から読み解く人々の「心もよう」

(2021年4月時点)

気持ちの「色」から読み解く人々の「心もよう」(2021年4月時点の回答)



その色を選んだ理由はなんですか?と聞くと...

その色を選んだ代表的な理由

お先真っ暗
怖い 最悪 絶望 沈んだ

不安 モヤモヤ
自粛 不透明 心配
緊急事態宣言

緊急事態宣言
怒り 赤信号
危険 イライラ

緊急事態宣言
警戒 注意
明るさ 兆し 油断
収まる 収束 ハッピー

ブルー
憂鬱
ネガティブ 悲しい

どんより
不安 暗い
真っ暗 もやもや

不安
苛立ち

収束 終息
落ち着き 明るさ まっさら 白紙 安心感

明るさ 安定
感染者減少
希望 安心 ドキドキ ハッピー

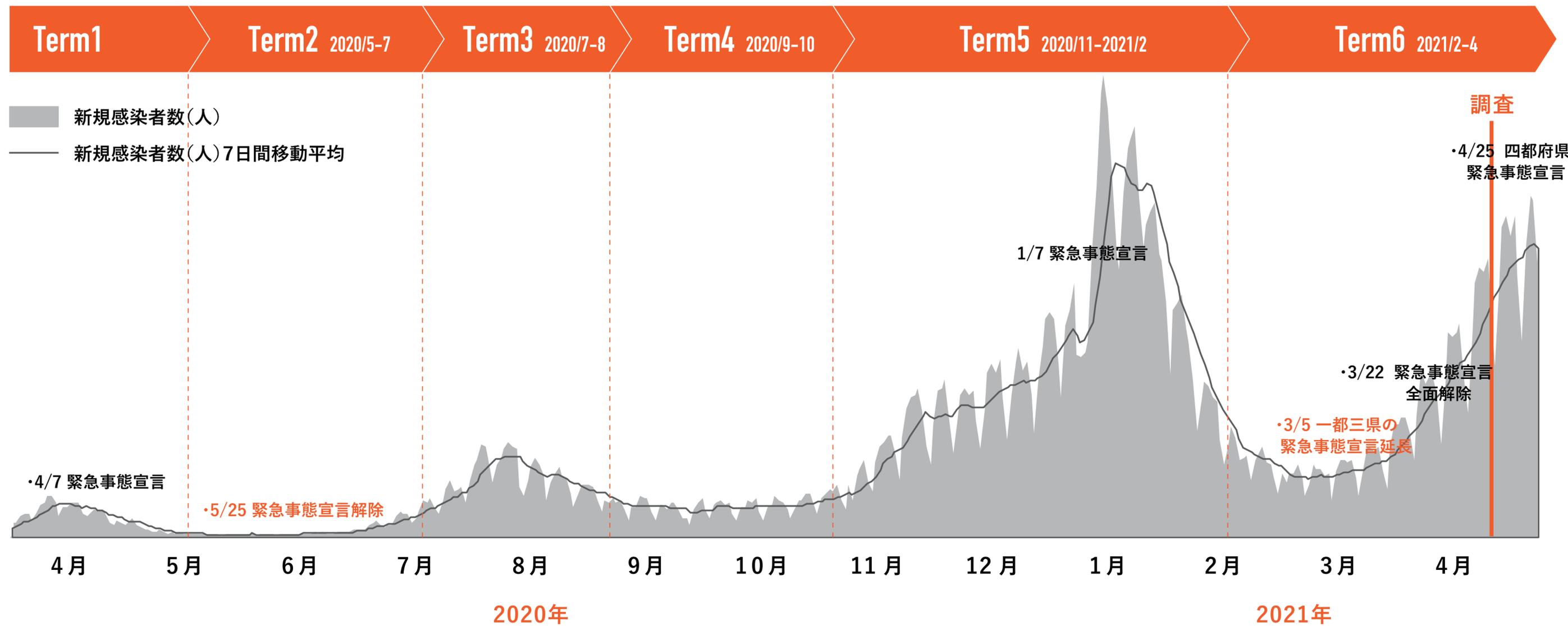
落ち着き 安心
やわらいだ
解除 収束 冷静な

落ち着き
憂鬱
涙 もやもや

落ち着き 安心
一段落
ほっとした 収束

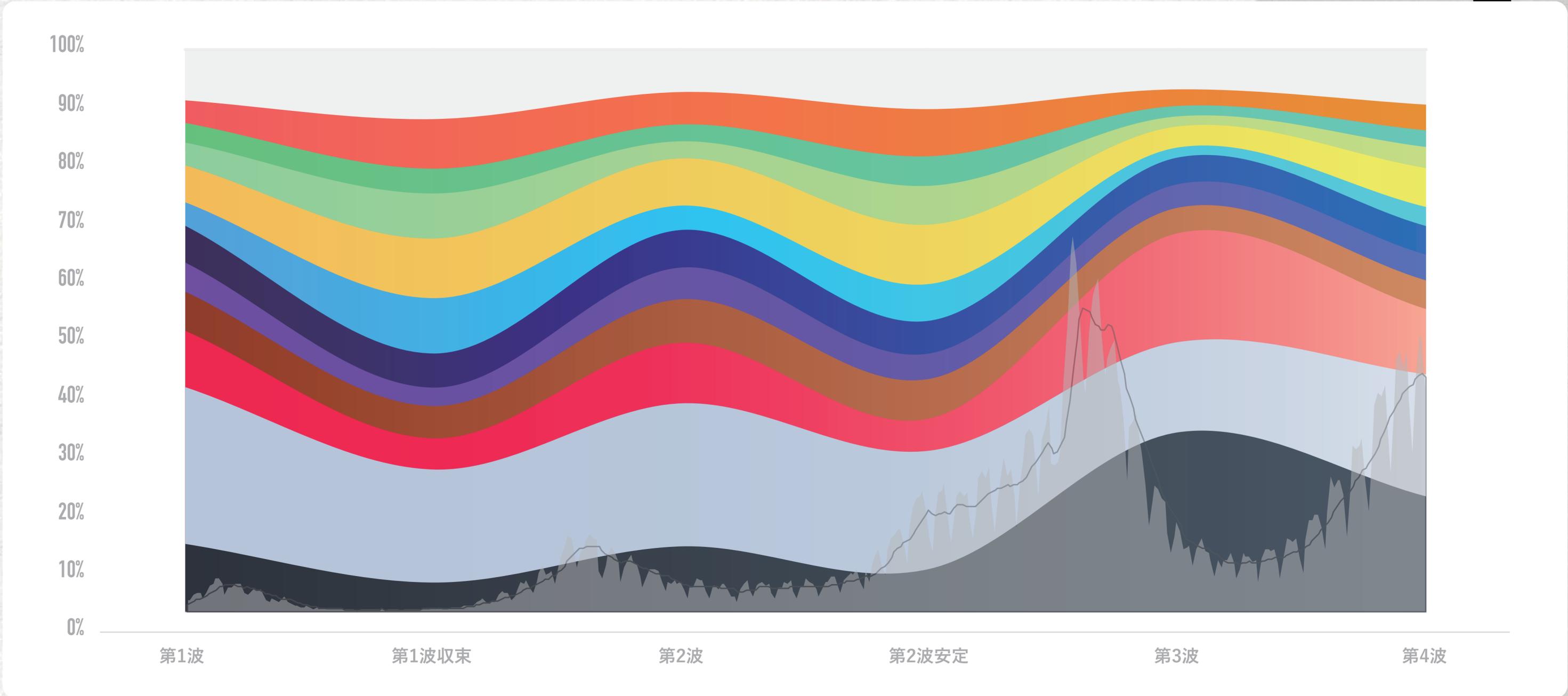
ネガティブな理由が中心に彩られていることが分かる

さらに、過去1年間を6つの時期に分解して、
当時の気持ちを「色」で答えてもらった



感染者の増加と連動するように「黒・灰色・赤」が増え、1年間で心の彩りは少なくなっていることがわかる。

1年間の「心もよう」



「その色を選んだ理由」の中に見られたポジティブなコメント

1年間の「心もよう」

コロナ禍で乃木坂46にハマり楽しんでいた。

(35歳・男性/20年6月頃)

新しい生活様式に慣れてきて、自分なりの過ごし方を整理できた。

(29歳・男性/20年6月頃)

旅行に行ったりウイルスを正しく恐れて自分のペースで生活できた。

(40歳・女性/20年9月頃)

テレワークやコロナを機に広がった新しいことや技術などで生活のレベルが上がった。

(28歳・男性/21年3月頃)

新婚生活が始まり、毎日が楽しかった。お盆休みの実家帰省は断念した。楽しさと悲しさのある時期だった。

(27歳・女性/20年8月頃)

日帰りながら、1日子どもとのレジャーを楽しむことができ、精神的に解放されたと感じた。

(30歳・女性/20年9月頃)

秋めいて涼しくなってきましたが、天候の良い日が多いので、あちこちに出かけて自然の中でのんびりしていました。

(60歳・女性/20年10月頃)

お先真っ暗ではなく、日常は仕事がお休みになって子供たちと家にいられた。家で出来ることもあった。

(47歳・女性/20年6月頃)

暮らしに彩りを添える小さなエピソードから次のビジネスチャンスを見いだすことが重要になる。

Part1-3 みんなの喜怒哀楽

Q.

この一年で一番嬉しかった、
一番腹がたった、一番悲しかった、
一番ワクワクしたこととは何か。

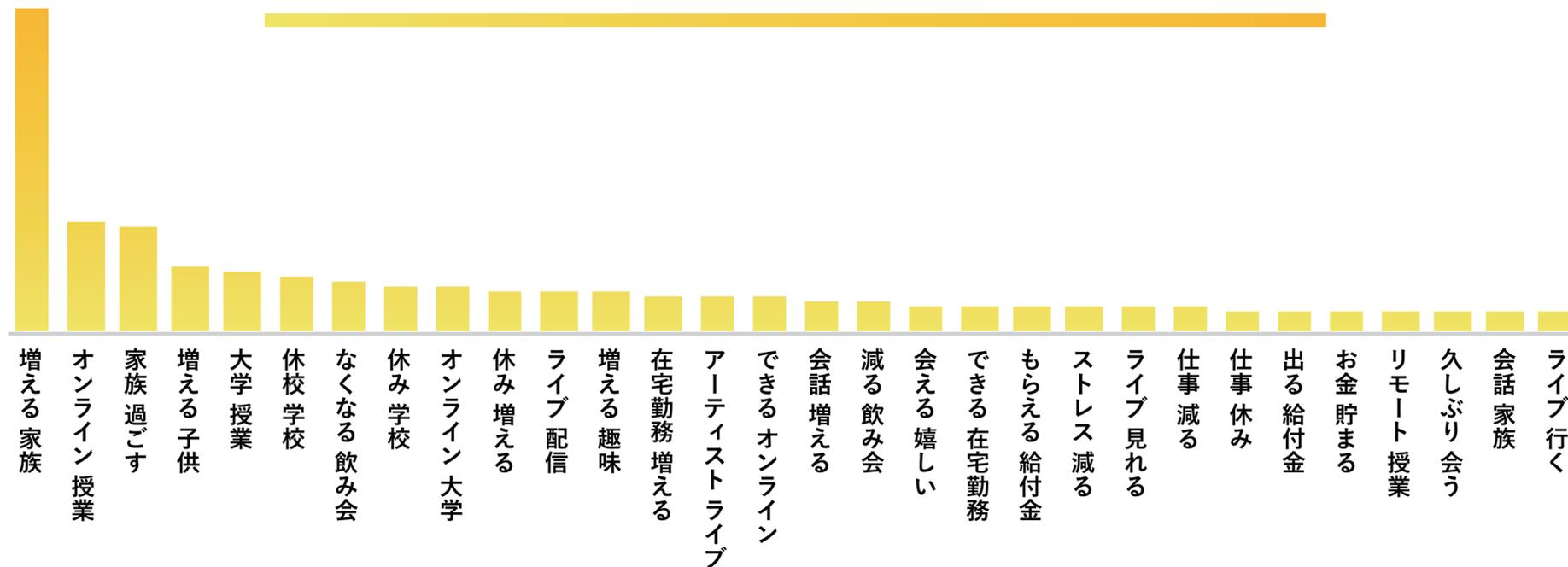




Q. この1年で、一番うれしかったことはなんですか？

「一番嬉しかったこと」共起語登場数ランキング

登場件数



(テキストマイニングツールUserLocalを用い、SIGNINGで分析・集計。n=3,000)

家族と過ごせる時間が増えた

1歳の子供がいて、寝返りしたり立ったり歩き出したり喋り出したり、成長の早い時期を見守れていることが嬉しい。(29歳男性)

家族みんなでお菓子作りをしたり、普段は忙しくてなかなかできなかったことができて家族が仲良しになった。改めて、大切にすべき時間の使い方を知ることができてとても良かった。(37歳女性)

飲み会がなくなった

ちょっと苦手な人とかに誘われた遊びや飲み会を断りやすくなった。(23歳男性)

忘年会などの仕事の付き合いでの飲み会がなくなったこと。(30歳女性)

仕事/授業が減った/オンラインになった

仕事の休みが増えたため家族との時間が増えたこと。(28歳男性)

学校が長い間休みになって、授業もオンラインでやれたこと。私はあまり学校に行くのが好きでないので、家で授業を受けられたのは嬉しかった。(17歳女性)

この1年で一番うれしかったこと

“推し”との距離が近づいた!

42歳
女性

好きなミュージシャンがインスタライブを始めてくれて、
文字で会話ができ **存在が身近になった。**
アカウント名を覚えてもらって嬉しかった。

新たなつながり・友だちができた

48歳
男性

通ってたスポーツクラブが営業中止になり、近所の
公園のバスケットコートで練習してたら **同じような
境遇の人と友達**になれた。コロナの閉塞感・余裕の
無さに幻滅していたが、前向きな気持ちになれた。

キレイ好き、が当たり前になった

44歳
女性

元々他人と共有するのが苦手で、共有の物を
使う時は使用前に掃除、使用後に手洗いをして
いていい顔をされなかったが、 **今は堂々とできること。**

マスクで身だしなみをサボれる

31歳
女性

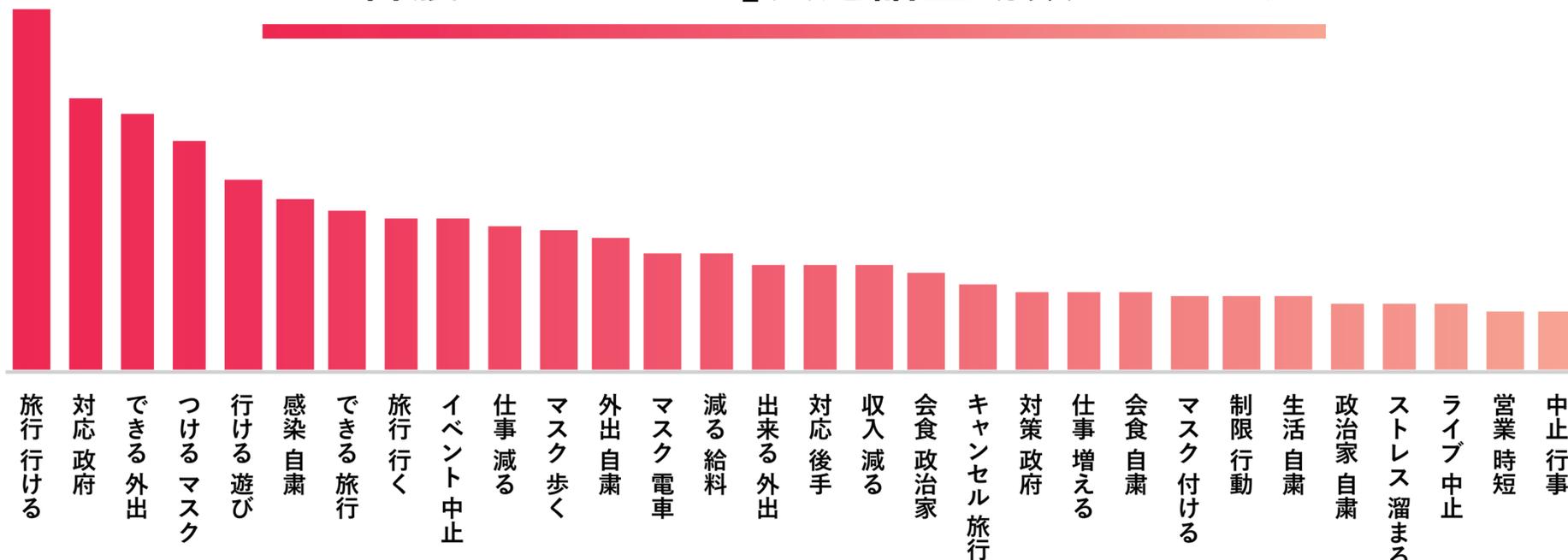
マスクが必需品になったので、
化粧の手間がはぶけるようになった。

怒

Q この1年で、
一番腹が立ったことはなんですか？

「一番腹が立ったこと」共起語登場数ランキング

登場件数



(テキストマイニングツールUserLocalを用い、SIGNINGで分析・集計。n=3,000)

旅行・留学に行けず、思い出がない

修学旅行や体育祭や文化祭が無くなり、球技大会をした思い出しか残っていない。

(17歳女性)

旅行、留学に行けなかった。留学に行くつもりで前の会社を辞めたので行けなくなりかなり落ち込んだ。

(26歳男性)

外出できず、多くの体験が失われた

制限が多く、子どもたちを自由に行きたいところに連れて行ってあげられない、会いたい人に会わせてあげられない。小さいときに、多くの経験をさせてあげられないこと、思い出が作れないことに腹が立ちます。

(29歳女性)

もともと、遠出して町中をぶらついて、和菓子屋さんに入るのが趣味だったが、不要不急の外出制限のため、それができずストレス解消ができなかった。

(19歳男性)

マスクをつけなきゃいけない/つけない人がある

買い物もマスク、どこへ行ってもマスク!真夏の暑い中もマスクでたいへんでした。今はもうなれてきてますが…。

(27歳女性)

感染者数がこんなにも増えているのに、平気で遊びに行ったり、マスクをせずに外へ出歩いている人を見かけた時やニュースなどで知った時腹が立った。

(32歳男性)

この1年で一番腹が立ったこと

家族の無神経な行動

28歳
女性

出産してすぐにコロナウィルス感染が
拡大したためより神経質になってしまい、
夫が夜出かけるときはすごく腹が立ちました。

SNSでの誹謗中傷

17歳
女性

コロナに感染してしまった人への誹謗中傷。
私や周囲の人は感染していないが、
誹謗中傷に遭うのではと思うと怖くて仕方なかった。
それで自殺した人がいるとSNSで見かけた時、とても腹が立った。

デジタル化に対応できない人・組織

37歳
男性

ウェブミーティングを円滑に回すことが
できない上司が一向に変化しないこと。

世代や地域をひとくりにした批判

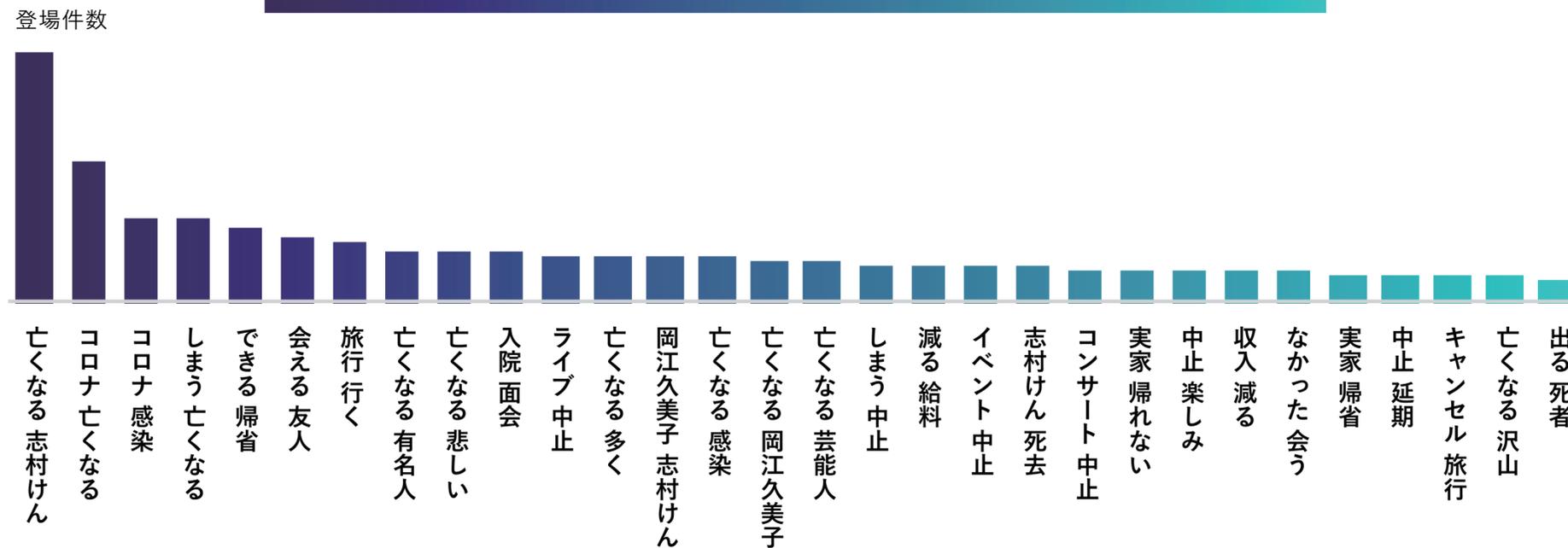
26歳
男性

自分は自粛しているにもかかわらず
若者が外に出ているニュースが何度も流れた。
自分も若者だが、同じにして欲しくなかった。

哀

Q. この1年で、
一番悲しかったことはなんですか？

「一番悲しかったこと」共起語登場数ランキング



(テキストマイニングツールUserLocalを用い、SIGNINGで分析・集計。n=3,000)

著名人や大切な人々が亡くなる

志村けんさんや岡江久美子さんが亡くなり、ご家族が遺体とも会えず骨になってようやく会えたというのをニュースで見て涙が出るほど悲しい気持ちになりました。(33歳女性)

自分の近親者にはコロナに罹患した者はまだいないが、コロナで亡くなった人の家族は、直接お別れを告げることもできず、御遺体とも会えずにお別れとなってしまったことは本当に悲しいことだと思う。(48歳男性)

病気・怪我・介護施設の家族に会えない

祖父母の法事や、父が大怪我をした際に駆けつけることができなかったこと。遠方に住んでいる為、2年は実家に帰っていない。家族にも友達にも会えない。(28歳女性)

老人ホームに入居している祖母に月一回程面会に行っていたが、コロナウイルスの流行により面会謝絶となり会う事ができなくなってしまった事。祖母は認知症を患っているため会えない期間が伸びると忘れられてしまいそうで悲しい。(29歳男性)

心待ちにしていたイベントが中止に

好きなバンドのライブが中止になってしまったこと。感染予防のために仕方ないことはわかるが、楽しみにしていた分中止になったときは寂しい気持ちになった。(19歳男性)

感染の第3波が起こって沖縄旅行を中止したこと。パートナーが初めての沖縄だったのでとても楽しみにしていたが、仕方がないと諦めるしかなく残念だった。(44歳女性)

この1年で一番悲しかったこと

一生に一度のイベントがなくなった

35歳
女性

大切な人が亡くなったのに、子ども達もいるし

お葬式やお通夜に行けなかった事。

後日、夫に子ども達を任せてお線香をあげに行けましたが、

コロナさえなかったらお見舞いもお葬式も

お通夜も行けたのにと、何もできなかった事が悲しかった。

差別・迫害・批判が増えた

28歳
女性

ニュースで、**自粛警察による必要以上の攻撃**を見て、悲しい気持ちになる。

他県ナンバーの車をあおったり、パンクさせたり、

コロナを言い訳に自分のストレスをぶつけているように感じる。

仕事を失い、お金もやりがいも失ってしまった

39歳
女性

旅行業をしていた**パートナーの仕事がなくなったこと。**

やりがいを持っていたので、気持ちを察すると辛い。

やむを得ない行動でも批判される

40歳
女性

緊急事態宣言解除後、仕事で都内に行く必要があり、近くの人に

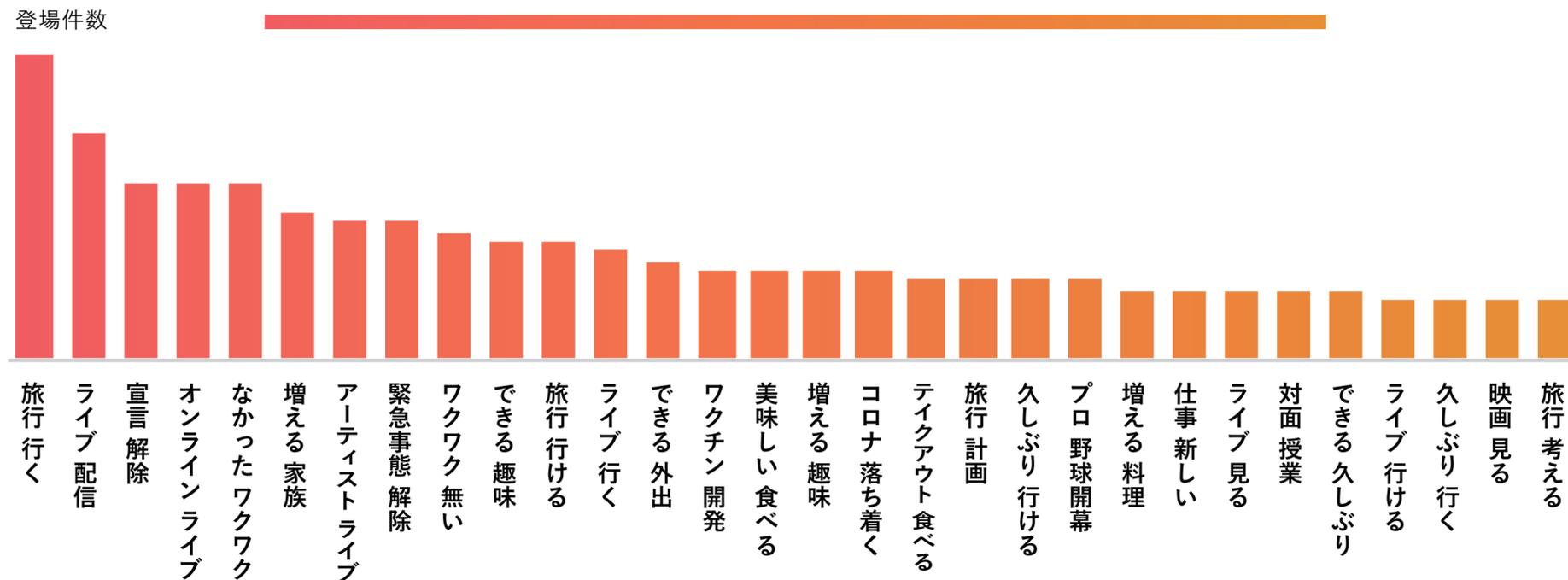
それを伝えたところ**頭ごなしに非難され理解されなかったこと。**

幼いころからの知り合いだったため非常にショックで落ち込んだ。



Q. この1年で、 一番ワクワクしたことはなんですか？

「一番ワクワクしたこと」共起語登場数ランキング



(テキストマイニングツールUserLocalを用い、SIGNINGで分析・集計。n=3,000)

収束後にやりたいことを考えること

コロナ収束後にどこに行くかとか色々考えてるとき。友人と連絡を取る機会も増え、ある意味楽しみが増えた。
(26歳男性)

コロナ後に旅行したい国々を調べてスケジュールをたてたこと。数か国の旅を想定し、訪れたい場所、ホテル、交通機関、フライト等を調べるだけで、行く前から楽しい。
(54歳女性)

オンラインでのライブ配信

好きなバンドがオンラインライブを積極的に行ってくれたこと。家にいながらライブを楽しめて、アーカイブで見返すこともできたので現地とは違った楽しみ方ができてよかった。
(27歳女性)

有名講演家の講演や好きな音楽家のライブがオンラインで配信されたりして、周りを気にせずに自宅で楽しめるようになった。
(62歳男性)

イエナカでおいしい食事を楽しむこと

出掛ける機会が減ったので、美味しいものを取り寄せる事が多くなった。料理は普段からするが、より美味しいものをお家で食べようと意識している事が今はワクワクする。
(42歳女性)

コロナ禍で食事を外で食べることは怖いのでおいしいお蕎麦屋さんでテイクアウトをして、みんなで食べれたこと。
(57歳男性)

MICRO VOICE

この1年で一番ワクワクしたこと

久しぶりに旅行に行った



39歳
女性

GoToキャンペーンを使って普段なら泊まれないような良い旅館に泊まることが出来たこと。どんな旅館なのかワクワクしながら旅行をした。

新しい家電を買った



21歳
女性

コロナを機に、レコード・ラジオ・CDなどが聴けるマルチプレイヤーをネットで注文。家にこんなに大きい段ボールが来るのも初めてだったし、レコードを家で聴ける日が来るとは思わなかったためすごくワクワクした。

趣味時間が増えた



29歳
女性

テレワークが多くなった関係で片道一時間の通勤がなくなり、以前より時間が出来たことで、新しい趣味が出来た事です。

ワクチン開発のニュース



40歳
女性

ワクチンができたというニュースが流れ始めたとき。これで少しはよくなっていくのかなと期待し、前向きになれた。

怒

大切な人との絆や大切な
イベントを失った哀しみと
旅行や外出ができない怒り

哀

喜

家族や大切な人との絆が深まる
喜びとオンラインや自宅での新しい
楽しみや収束後の未来の楽しみ

楽

コロナウイルスがもたらした様々な喜怒哀楽。
人間らしい感情の揺れ動きが多く生まれた1年間を経て
それらに合わせた課題解決型のビジネスチャンスが広がっている。

But don't Look back in anger. I heard you say.

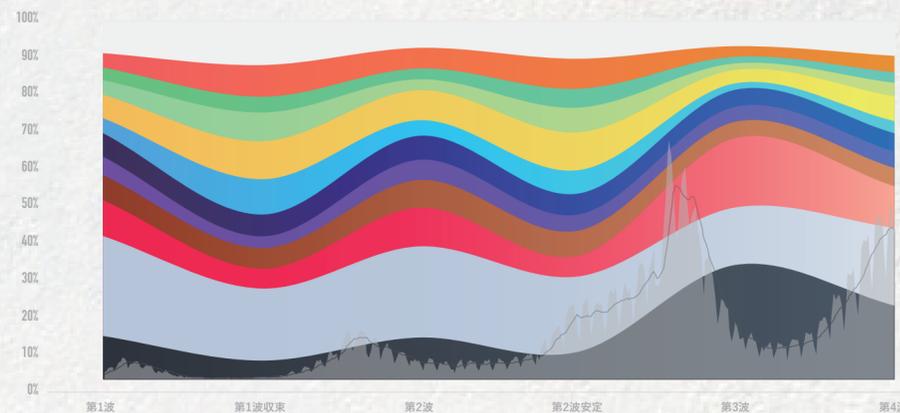
Summary

気持ちの「色」から読み解く人々の「心もよう」

(2021年4月時点)



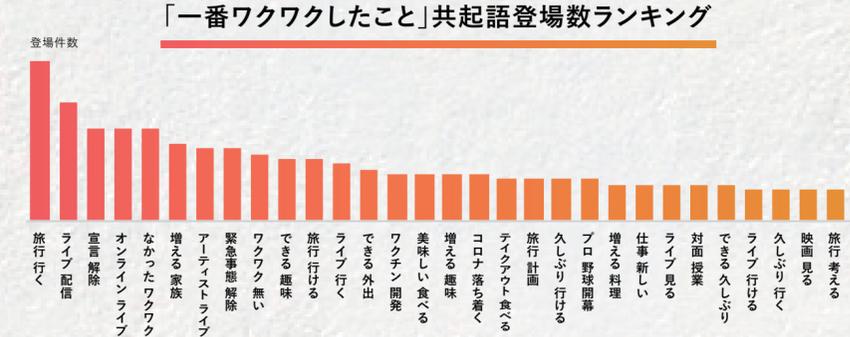
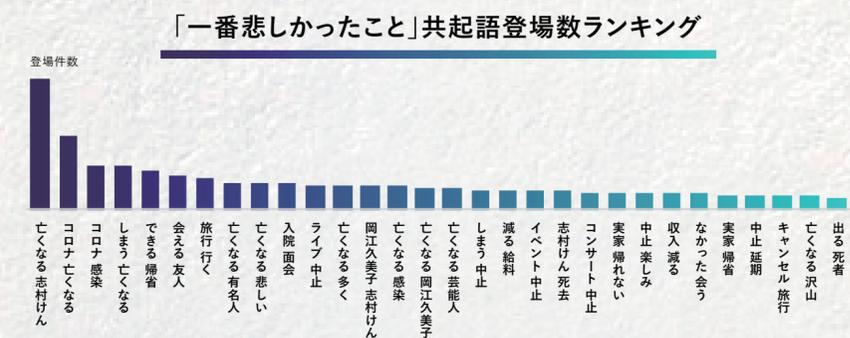
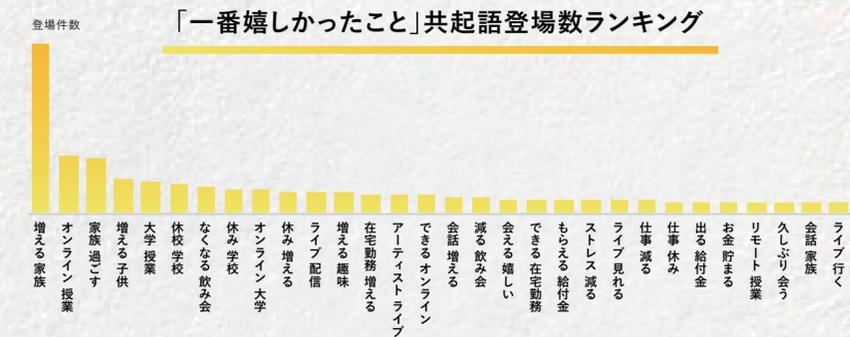
1年間での感情の色変化「心もよう」



その色を選んだ代表的な理由

<h2>お先真っ暗</h2> <p>怖い 最悪 絶望 沈んだ</p>		<h2>不安 モヤモヤ</h2> <p>自粛 不透明 心配</p>		
<h2>緊急事態宣言</h2> <p>怒り 赤信号 危険 イライラ</p>		<h2>ブルー憂鬱</h2> <p>ネガティブ 悲しい</p>		
<h2>緊急事態宣言</h2> <p>警戒 注意 明るさ 兆し 油断 収まる 収束 ハッピー</p>		<h2>どんより不安 暗い</h2> <p>真っ暗 もやもや</p>		
<h2>収束 終息</h2> <p>落ち着き 明るさ まっさら 白紙 安心感</p>		<h2>不安 苛立ち</h2>		
<h2>明るさ 安定</h2> <p>感染者減少 希望 安心 ドキドキ ハッピー</p>		<h2>落ち着き 安心</h2> <p>やわらいだ 解除 収束 冷静な</p>		
<h2>落ち着き 安心</h2> <p>一段落 ほんとした 収束</p>		<h2>落ち着き 安心</h2> <p>一段落 ほんとした 収束</p>		

1年間で一番「うれしかった／腹がたった／悲しかった／ワクワクした」ことは？



2 PART

「ニューノーマル」から「マイノーマル」へ

社会全体の「新しい規範と様式＝ニューノーマル」が
生まれた1年は、それぞれの新しい
「マイノーマル」が生まれた1年でもあった



この1年で
やり残したことがある

69%

2,061人 / 3,000人



この1年で
新しく始めたことがある

65%

1,948人 / 3,000人



これから
新たに挑戦したいことがある

70%

2,090人 / 3,000人

多くの生活者には今やりたいことがある。



わたしがこの1年でやり残したこと

勉強 飲み会 読書 練習 貯金 海外旅行
 できる 美味しい 語学 増やす 早い 長い 始める 離れる 新しい 友人
 おいしい 減る 趣味 出かける 料理
 資格 作る 断捨離 楽しい
 筋トレ 通う 国内旅行 遊ぶ ライブ 減らす ダイエット
 飲む 部屋 行ける 映画 親しい 英語

男性に多かったワード

男性

- トレーニング
- 資格
- 彼女
- 飲み会
- プログラミング
- 投資

女性に多かったワード

女性

- ダイエット
- 断捨離
- ライブ
- 貯金
- 脱毛
- スキンケア

テキストマイニングツールUserLocalを用いてワードクラウドを作成



わたしがこの1年でやり残したこと

学生生活の思い出づくり

高校最後に友人とでかけること 18歳女性

遠隔授業で無くなった
大学1年生での思い出 19歳男性

部活の引退試合 18歳女性

趣味の発表や挑戦の場

少年サッカーのコーチ 52歳男性

発表の場が無くなり
ピアノ練習もしなかった 49歳女性

山小屋泊りの登山 64歳女性

家族との貴重になるはずだった思い出

両親の古稀、退職祝い 43歳女性

出産前に夫婦2人の思い出づくり 29歳女性

母親を色々な観光に連れていく 43歳女性

将来に向けた勉強

数学・物理の勉強 38歳男性

国家試験のための勉強 21歳女性

語学やITの資格の勉強 42歳女性

同僚との密なコミュニケーション

退職・入社するひととの飲み会 24歳男性

同僚との飲み会 59歳男性

会社で退職者を説得できなかった 35歳男性

健康のための生活習慣の改善

タバコをやめること 49歳男性

食事の量を減らす
ダイエットすること 38歳女性

高血圧を改善すること 38歳男性



わたしがこの1年で新しく始めたこと

楽しい 動画 マスク 筋トレ はじめます 自炊
 買う 外出 ゲーム とる 軽い 増える つける 掃除 動画
 自宅 観る 小高い 毎日 歩く 近い アニメ 資格 よい
 ぽい 断捨離 行く 動画 良い いい 飲む 作る 控える 持ち歩く 少ない
 マスク 読む 筋トレ はじめます 読書
 手洗い 柔らかい 投資 オンライン 避ける 取る お菓子 無い できる 外食 新しい
 規則正しい 投資 あついで ストレッチ 消毒 大きい 自炊
 見る トレーニング 強い 散歩 使う

男性に多かったワード

男性

- プログラミング
- 釣り
- プラモデル
- DIY
- 資産運用
- 転職活動

女性に多かったワード

女性

- 料理
- ストレッチ
- お菓子作り
- 家庭菜園
- 手芸
- 韓国語

テキストマイニングツールUserLocalを用いてワードクラウドを作成



START

わたしがこの1年で新しく始めたこと

若者の家中ビジネス

絵の仕事を受け付けるようになった 20歳男性

ハンドメイドの作品づくり販売 27歳女性

動画編集のバイトをはじめた 19歳男性

家族間での新たなコミュニケーション

別居生活をしていて20年近く音信不通
だった子どもと連絡を取るようになった 68歳男性

親とテレビ電話するようになった 38歳男性

夫婦で料理をする 49歳女性

お家でセルフメンテナンス

動画エクササイズをする 38歳男性

自分でマツエクすることを始めた 38歳女性

高価なヘアケア商品を購入した
自宅でのヘアケアを重視するようになった 40歳女性

自分の好きなことへの没頭

小屋の建築を再開させた 48歳男性

140km/h以上を投げれるよう
トレーニング 48歳男性

楽器の演奏を始めた 54歳男性

料理・食材へのこだわり

魚を三枚におろせるようになった 38歳女性

ホームベーカリーを買って
パンを焼くようになった 29歳女性

ビニールハウスも含めた野菜作り 61歳男性

ベテラン世代のデジタルライフ

リモート女子会 56歳女性

スマホアプリを使用した
エクササイズ 60歳男性

オンラインでセミナーを
受けるようになった 67歳男性



わたしがこれから新しく挑戦したいこと

資格 副業 親しい 取得 悪い アルバイト 上げる 規則正しい お金 結婚
 料理 あたらしい 起業 旅行 難しい 恋人 読む 考える
 仕事 探す 作り 欲しい 取る 貯める 大きい 通う 温かい 稼ぐ
 楽しい 行く 買う 健康 趣味 通う 温かい 稼ぐ
 彼女 つける 多い 投資 見つける 転職 稼ぐ
 ダイエット 詳しい 筋トレ 軽い 運動 早い 新しい
 始める 増やす 貯金 語学 痩せる
 勉強 プログラミング 断捨離 うまい 就職 可愛い
 彼氏 上手い 柔らかい バイト

男性に多かったワード

男性

- 投資
- 彼女
- 副業
- アフィリエイト
- 一人暮らし
- 儲ける

女性に多かったワード

女性

- ダイエット
- 貯金
- 結婚
- NISA
- 整形
- スキルアップ

テキストマイニングツールUserLocalを用いてワードクラウドを作成



わたしがこれから新しく挑戦したいこと

資格取得・スキルアップ

通信教育を最後までやりとげて
資格をとる

56歳女性

3ヶ国語覚える!

19歳男性

手話のさらなるレベルアップ

21歳女性

健康・美容の知識の取得

筋トレに用いられる
海外サプリメントの研究

20歳男性

マインドフルネスをする
習慣を付けたい

56歳女性

化粧品成分に詳しくなる

41歳女性

新しいキャリアへの挑戦

在宅ワーク副業

43歳女性

仕事の新分野進出

48歳男性

起業するためのノウハウ学習

56歳女性

社会貢献へのアクション

限界集落でのキャンプ場
開拓の支援

61歳女性

犬や猫の保護活動

29歳女性

古文書解読ボランティア

67歳男性

恋活・婚活

結婚式したい

29歳女性

結婚できるような彼女を作る

48歳男性

恋人との時間を当たり前だと思わずに
大切に過ごすこと

18歳男性

アーリーリタイアに向けた資産形成

海外に移住する

31歳男性

早期リタイア準備をすること

52歳男性

暗号資産を増やす

54歳男性

一律な「ふつう」は存在しないことを前提にそれぞれの
「マイノーマル」を叶えるための新たなビジネスが求められる。



コロナと50のソーシャルイシュー

3
PART

生活者の社会意識の現在地を確かめる



コロナウイルスは生活者の社会意識にどんな影響を与えているだろうか。
コロナ以前/以後の50のソーシャルイシューに関するアンケートを実施、
その賛同率から、新たな社会的価値観の浸透状況を確認する。

12のトピック・50のソーシャルイシューについて意識調査を実施。

Sustainability / 環境

Education / 教育

Diversity / 多様性

Information / 情報

Gender / ジェンダー

Resilience / 防災

Privacy / プライバシーと人権

Drink / お酒

Infection prevention /
感染症対策と衛生

Money / お金

Healthcare / 健康

Work / 働き方とキャリア



Sustainability / 環境

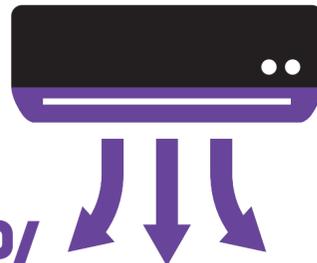
#01
再生エネルギーを
活用した電力を
利用したほうがよい

72.0%



#02
エアコンの温度を、
夏は高め冬は低めに
設定するべき

64.7%



#03
モノはできるだけ
買わない・持たない
方がよい

52.4%



#04
廃棄物をへらす
ために、家庭から
排出されるゴミの量を
制限するべき

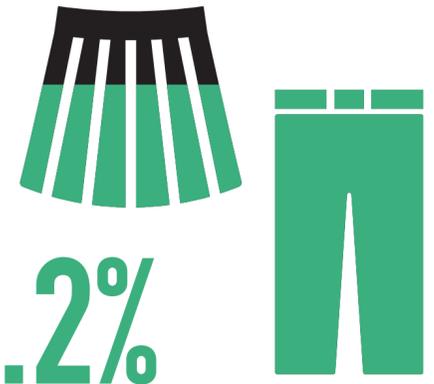
49.5%



Diversity / 多様性

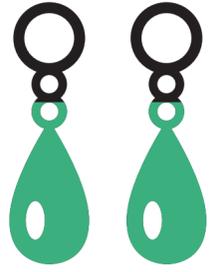
#05
学校の制服はスカートや
ズボンが性別に関係なく
選べるべき

76.2%



#06
男女問わずピアスや
ネックレスなどの
アクセサリーは
自由であるべき

67.9%



#07
就職活動をリクルートスーツ
ではなく私服で行うことも
認められるべき

62.5%



#08
職種に関係なく
髪型・髪の色やヒゲは
自由であるべき

56.3%



#09
男性の化粧も
一般的になるべき

39.4%

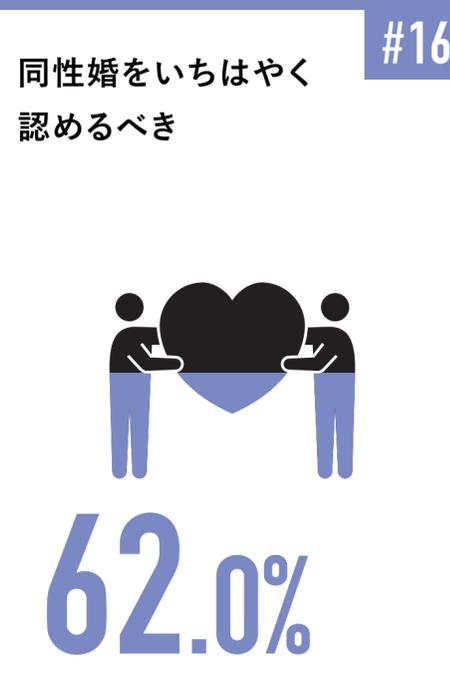
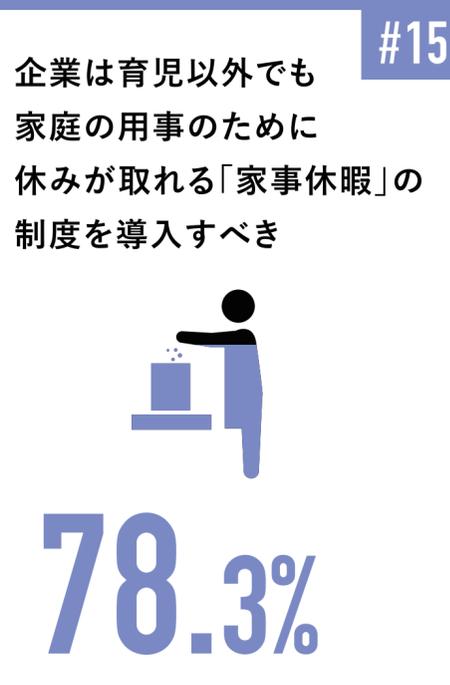
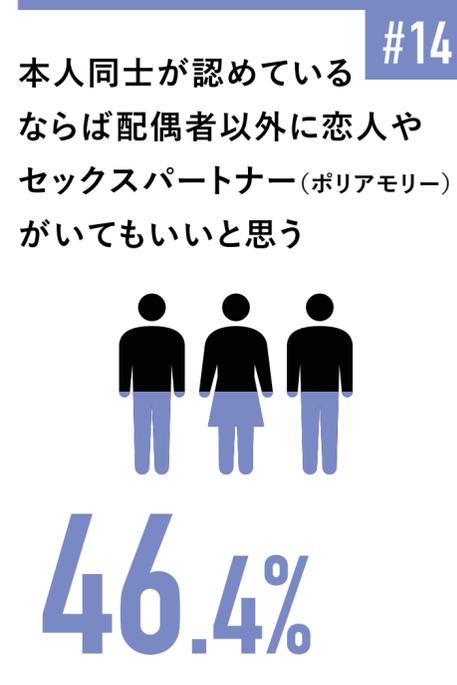
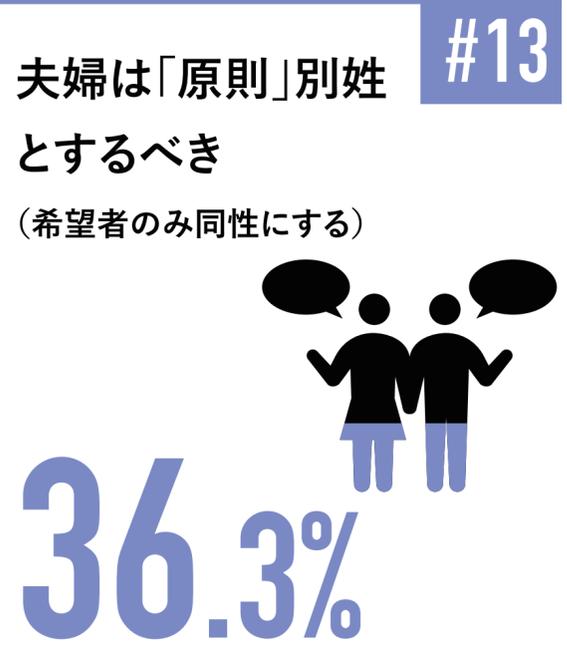
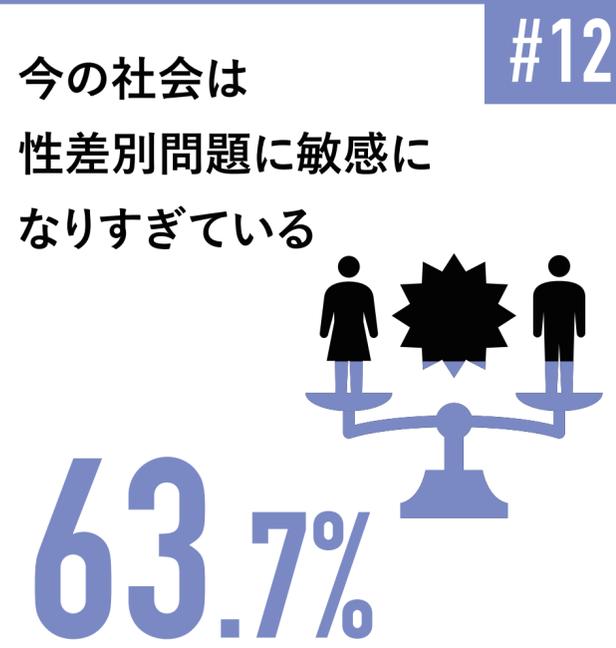


#10
入れ墨やタトゥーは
ファッションとして
認められるべき

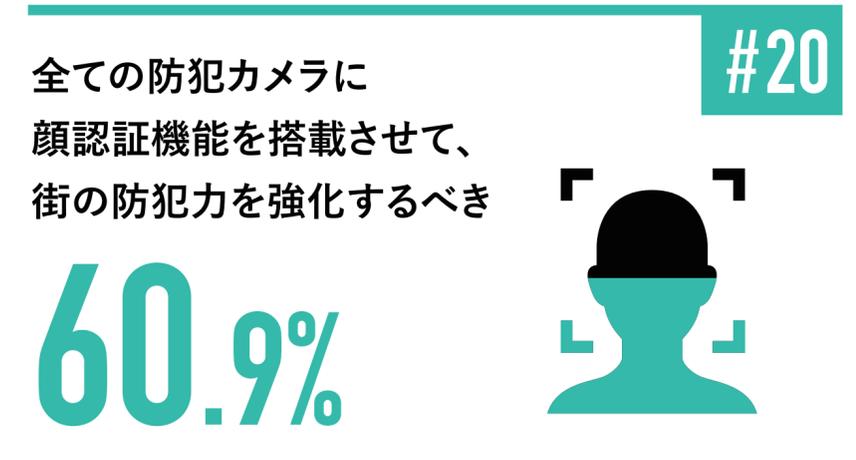
29.9%



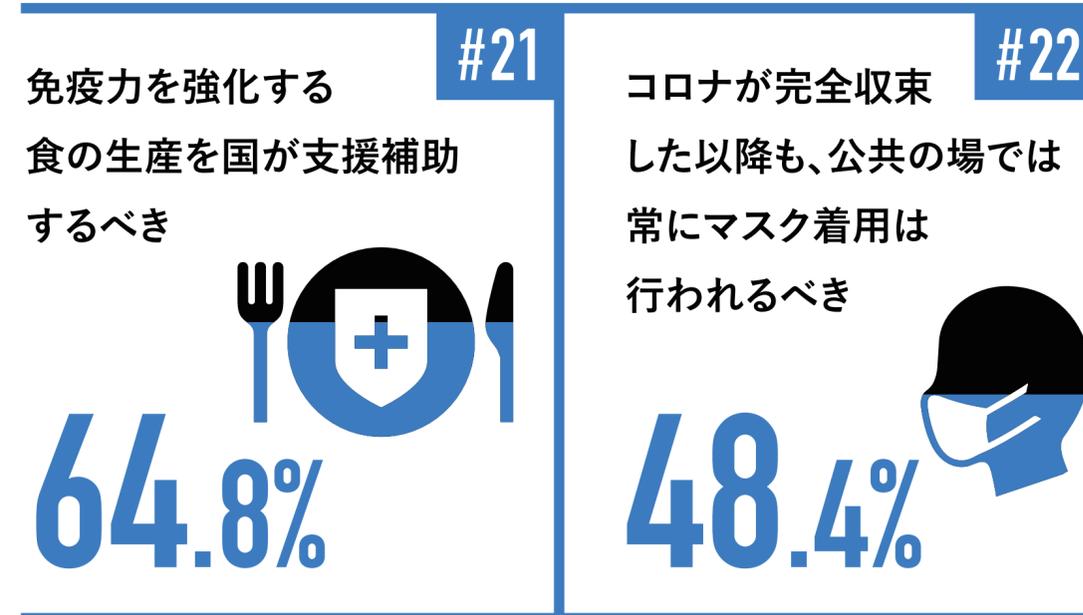
Gender / ジェンダー



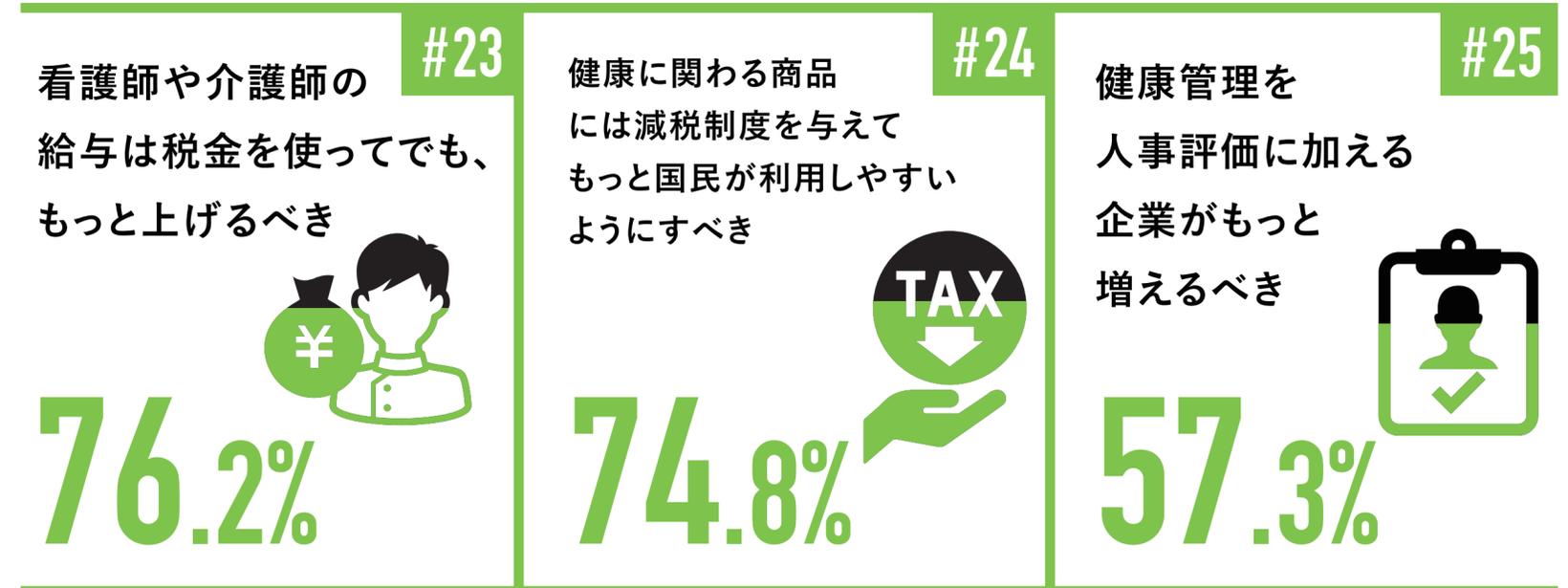
Privacy / プライバシーと人権



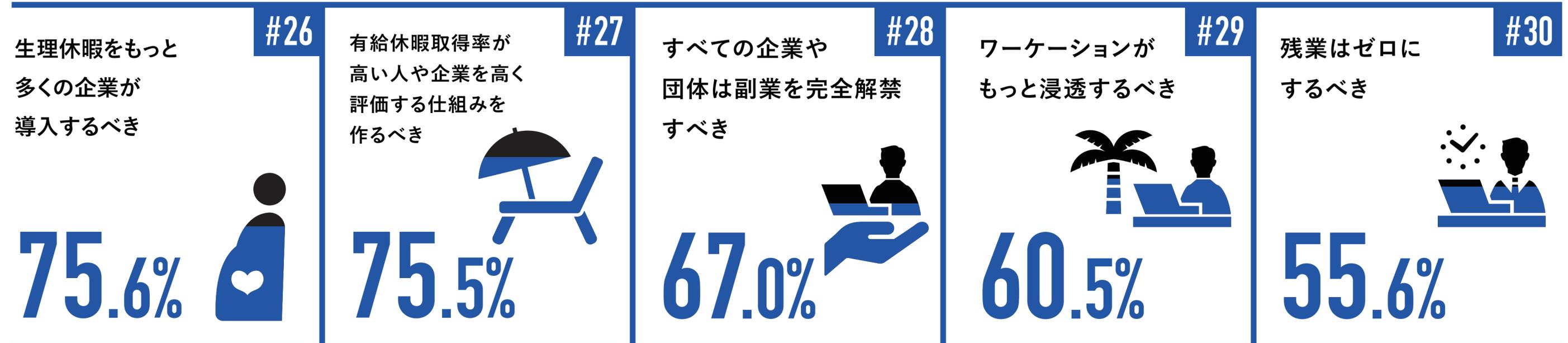
Infection prevention / 感染症対策と衛生



Healthcare / 健康



Work / 働き方とキャリア



Education / 教育

小学校から授業でタブレット・PC利用をカリキュラムに取り入れるべき **#31**

73.3%



ボランティアは小学校・中学校・高校での必須項目にするべき **#32**

47.2%



今後も学校や大学の授業はオンライン化・リモート化するべき **#33**

45.5%



留学を義務化するべき **#34**

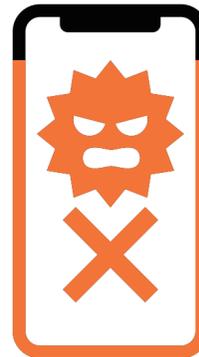
14.2%



Information / 情報

匿名であってもSNS等で他人を誹謗中傷するべきではない **#35**

89.8%



SNSでの適切なふるまいやリテラシーについて小中学校の義務教育で教えるべき **#36**

86.7%



SNSやマスコミは芸能人や官僚を叩きすぎだと思う **#37**

62.3%



SNSで個人を誹謗中傷したり企業への不当な批判を行うことに対する罰則をもっと厳しくするべき **#38**

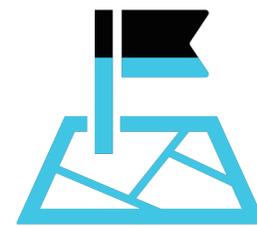
88.7%



Resilience / 防災

自分が住んでいる場所のハザードマップや避難場所は、皆必ず把握するべき **#39**

86.8%



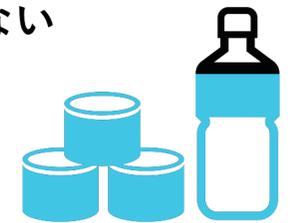
日常でも、防災・備蓄用にも、両方に利用できる商品(フェーズフリー)がもっと増えるべき **#40**

81.2%

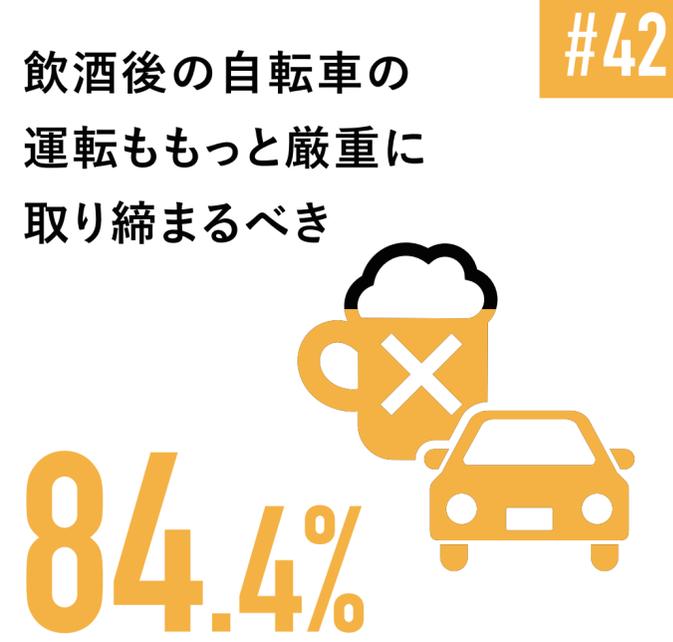


災害があったときのための非常食や備蓄品を家においていないのはよくない **#41**

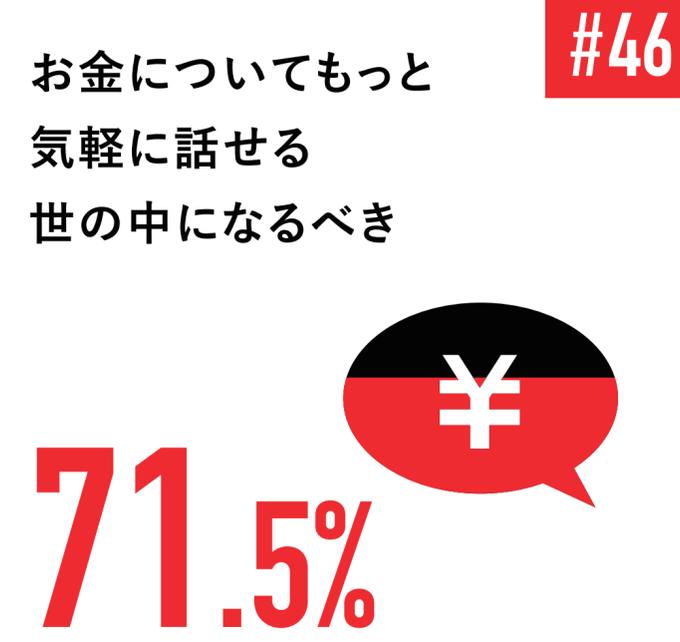
84.3%



Drink / お酒



Money / お金



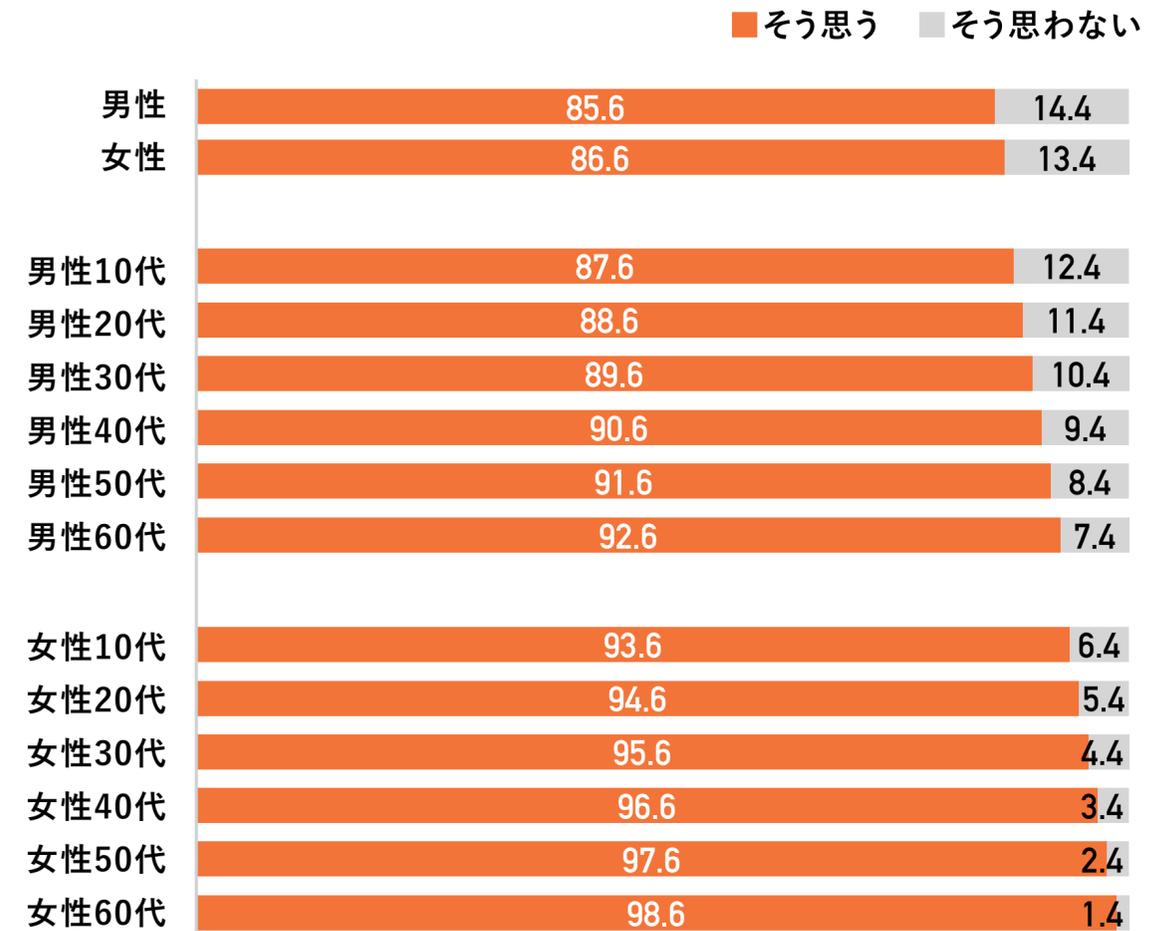
注目の価値観項目 1

デジタル時代の情報発信新ルール

SNSで個人を誹謗中傷したり企業への不当な批判を行うことに対する罰則をもっと厳しくすべきだ

【全体】
88.7%
(そう思う+ややそう思う)

【性年代別賛同率】 (%) (そう思う+ややそう思う)



SNSでの情報発信が行き過ぎた個人批判や企業への攻撃に発展していることについては、老若男女問わず多くの人々が問題視しており、罰則規制を厳しくすべきと考える人がほとんど。

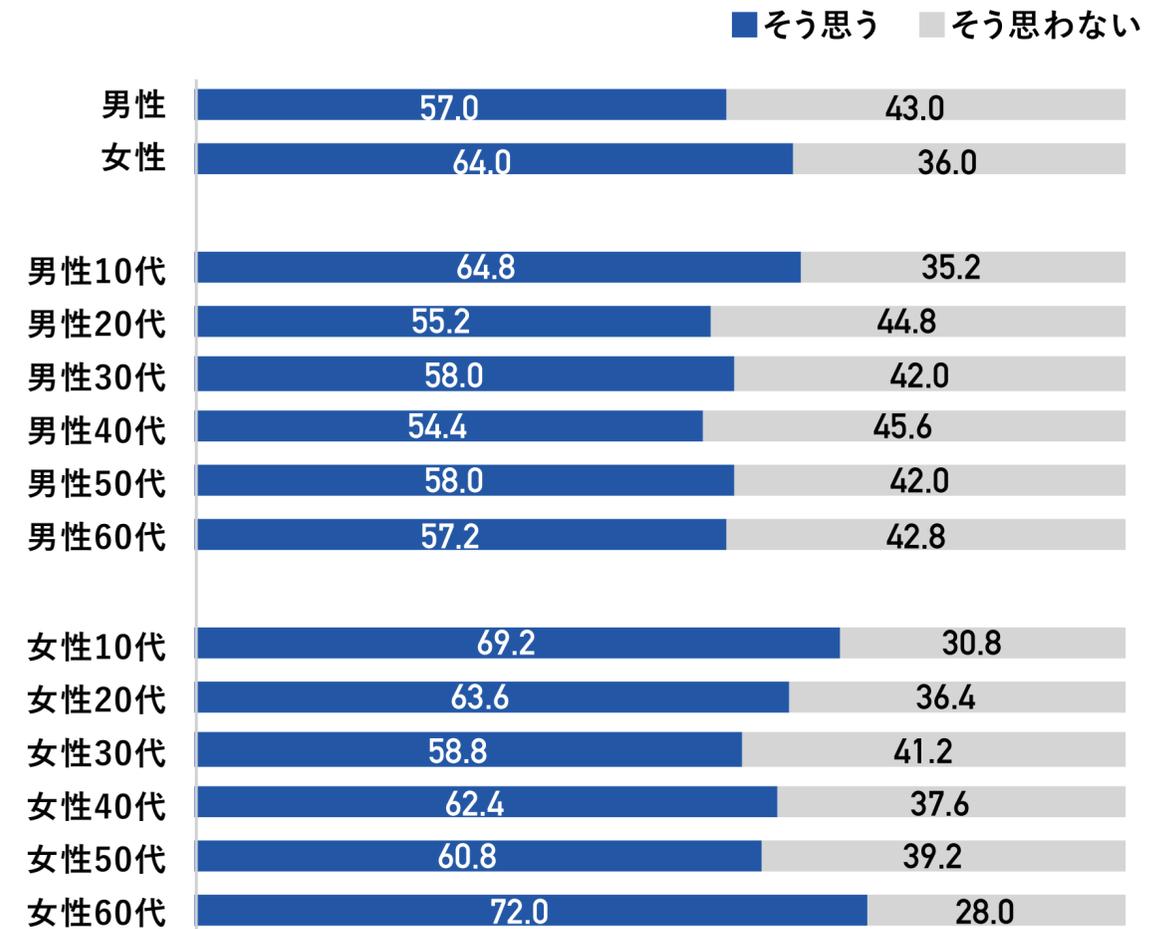
注目の価値観項目 2

ワークとライフの融合した生活

ワーケーションがもっと浸透するべき

【全体】 **60.5%**
(そう思う+ややそう思う)

【性年代別賛同率】 (%) (そう思う+ややそう思う)



休暇地で働くワーケーションについては、その普及・浸透に対して6割以上の人が賛同。
性年代による差も少ないが、女性の方が全体的にスコアが高め。

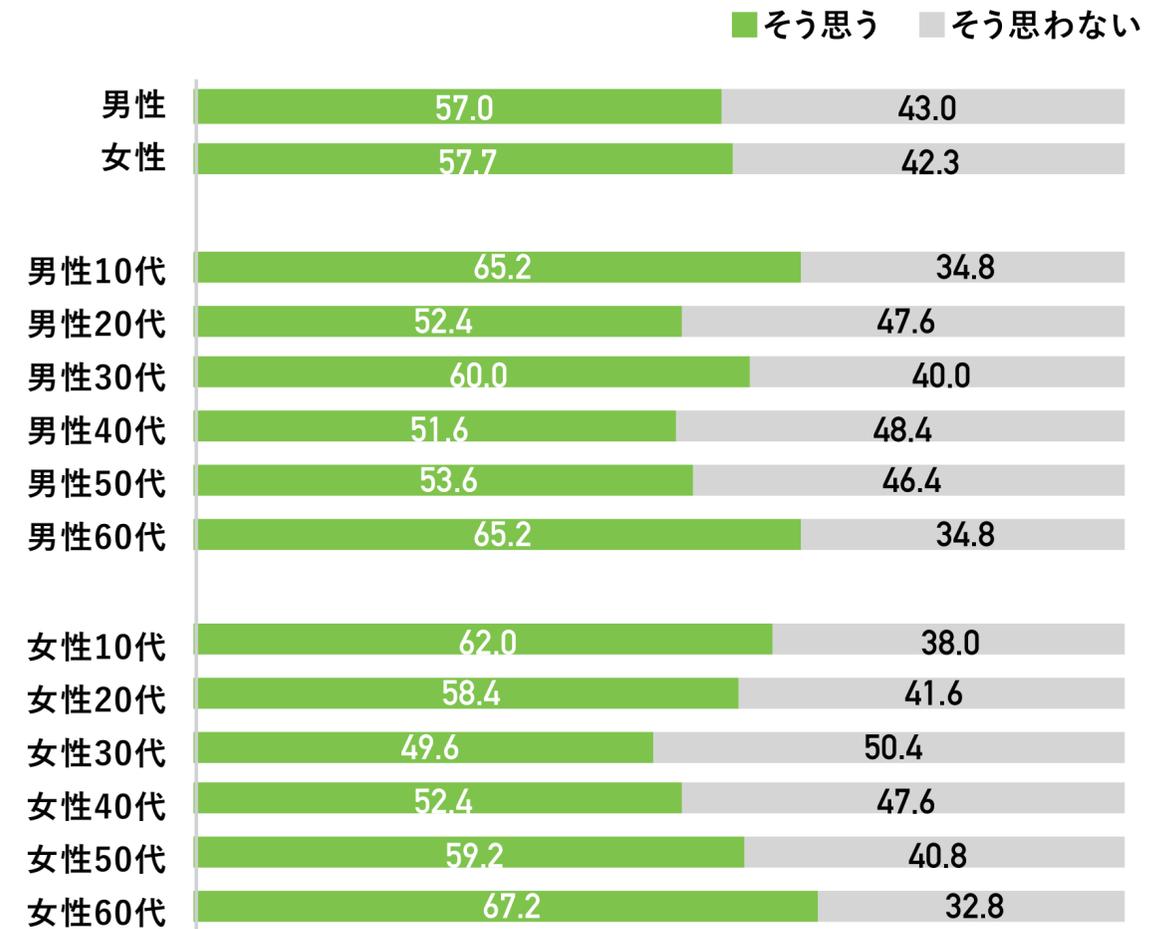
注目の価値観項目 3

健康経営・ウェルビーイング時代の新しい人事指標

健康管理を人事評価に加える
企業がもっと増えるべきだ

【全体】 57.3%
(そう思う+ややそう思う)

【性年代別賛同率】 (%) (そう思う+ややそう思う)



「健康管理を人事評価にいれるべき」と考える人が過半数。各世代で賛同率は5割前後。世代によっては賛否両論のある考えとなっている。

注目の価値観項目 4

教育におけるダイバーシティの推進

学校の制服はスカートやズボンが
性別に関係なく選べるべき

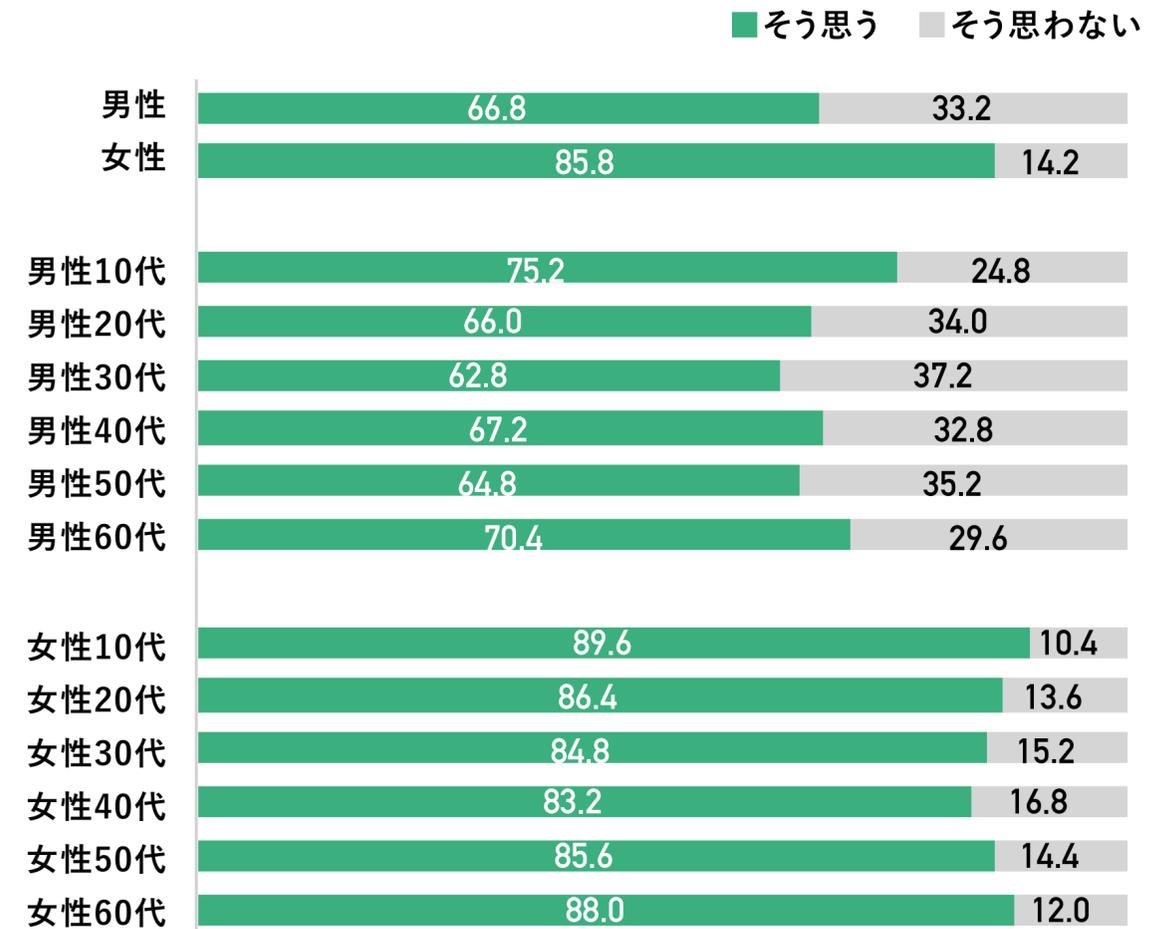


女性

85.5%

(全体：76.2%)

【性年代別賛同率】(%) (そう思う+ややそう思う)



「学校の制服は性別に関係なく選べるべき」と考えている人は全体で4人に3人にのぼる。女性では賛同率8割を超える。

注目の価値観項目 5

貯蓄から資産形成へ

貯金をするよりも投資にまわすべきだ

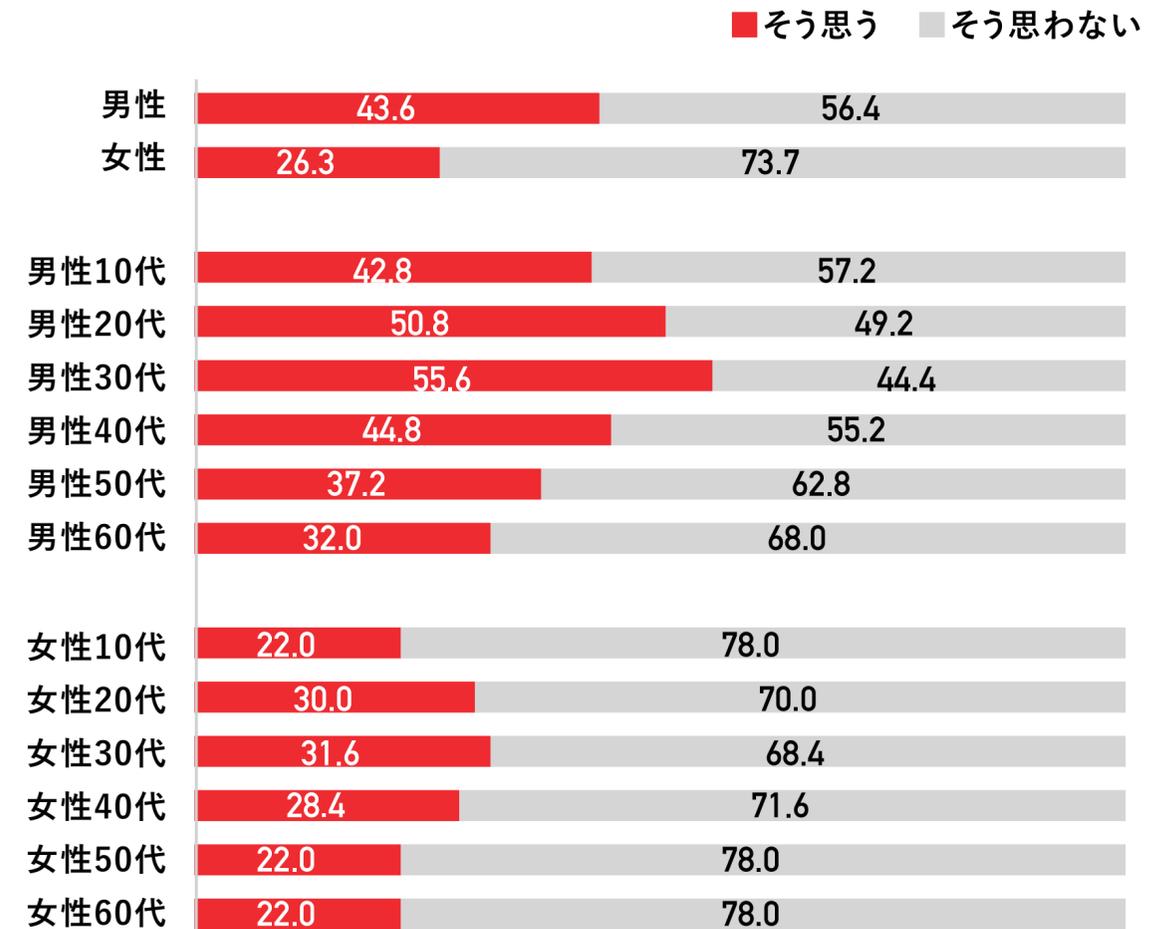


男性

(全体：35.0%)

43.6%

【性年代別賛同率】 (%) (そう思う+ややそう思う)



「貯金よりも投資にまわすべき」という新しい金融観は男性で特に顕著に進んでいる。男性20-30代では賛同率5割を越えており、これまでは異なるお金の将来設計が若い世代を中心に浸透し始めている。

注目の価値観項目 **6**

日本でもタトゥーはファッションになるか？

入れ墨やタトゥーは
ファッションとして認められるべき



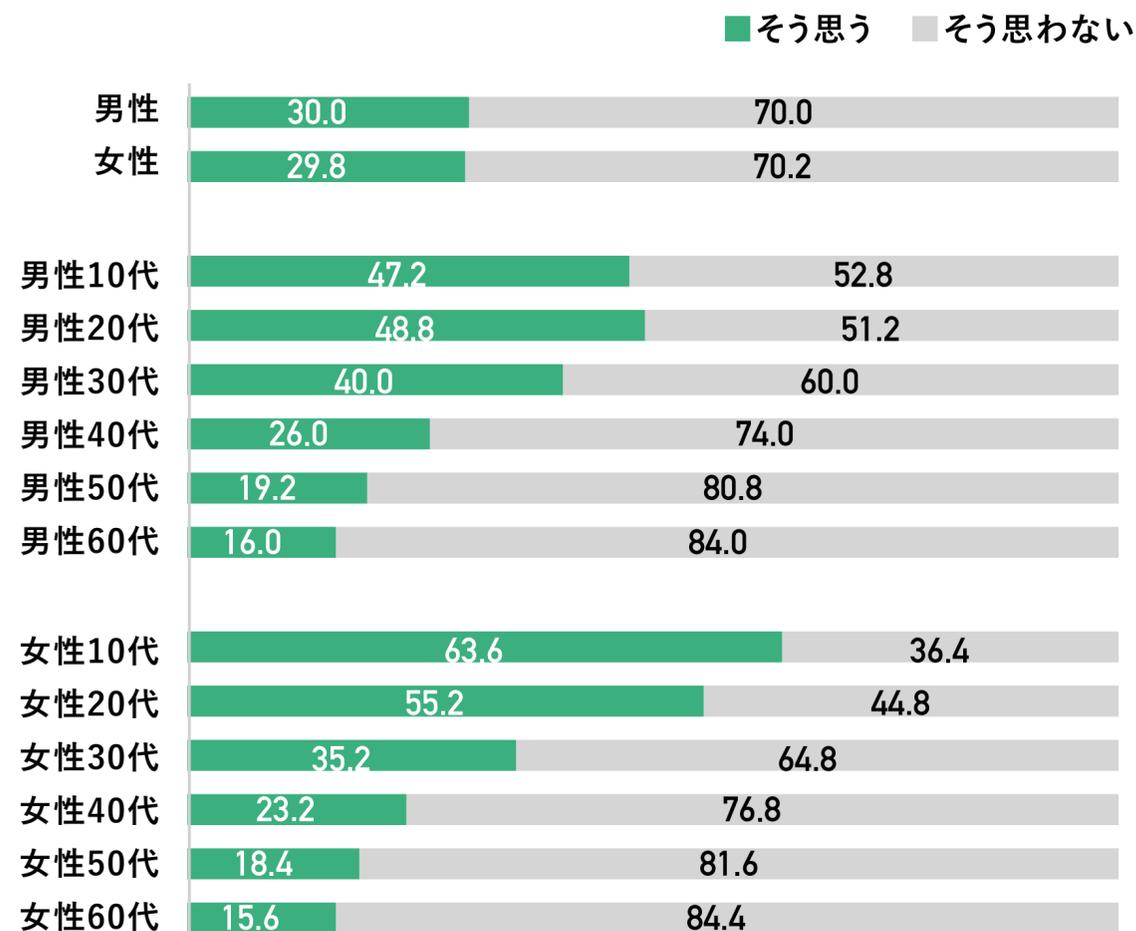
20代

(全体：29.9%)

51.9%

入れ墨・タトゥーへの受容性は世代による差異が非常に大きい。若い世代では賛同率4割以上で、女性10-20代では肯定派のほうが多いが、50代以上は賛同率は2割を切っている。

【性年代別賛同率】(%) (そう思う+ややそう思う)



注目の価値観項目 7

メイク文化の民主化

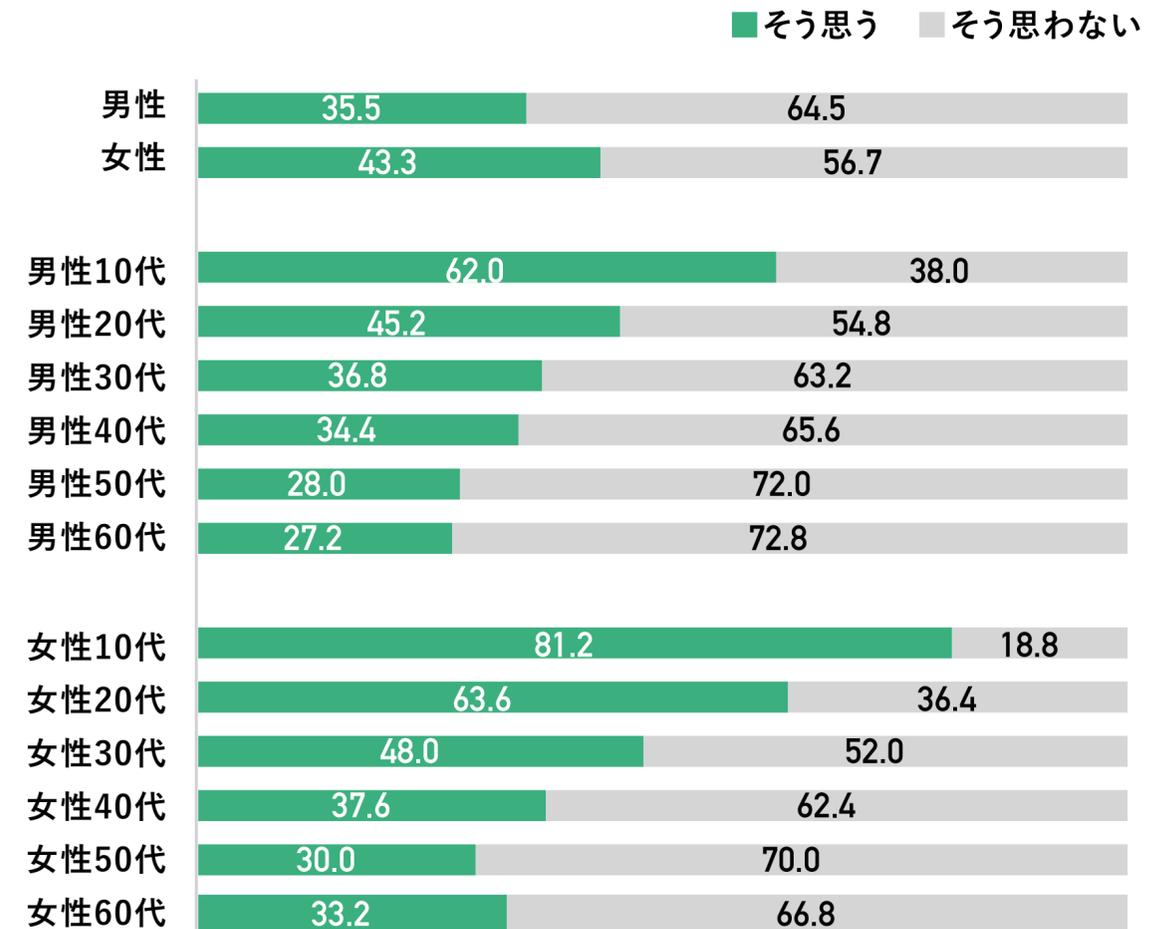
男性の化粧も一般的になるべき



(全体：39.4%)

71.3%

【性年代別賛同率】 (%) (そう思う+ややそう思う)

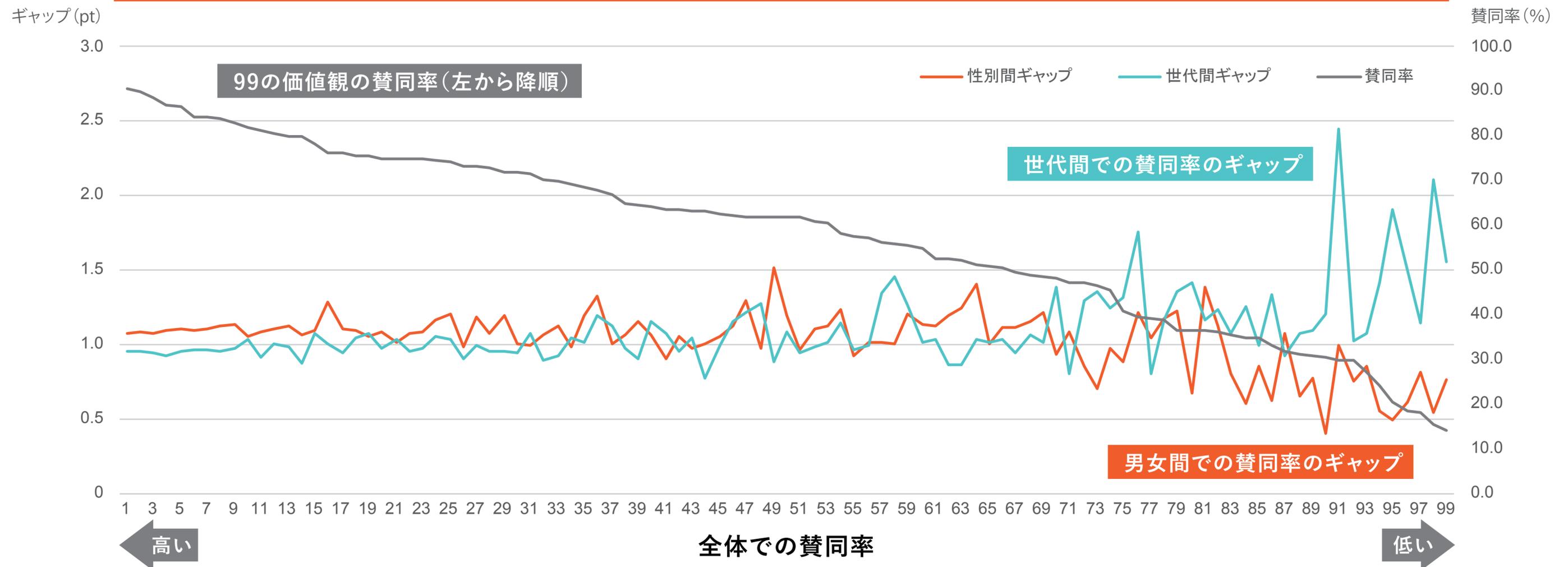


男性の化粧は若い世代ほど肯定的。女性10代での賛同率は8割を越えており、男性が化粧をすることが今後あたりまえになっていくかもしれない。

99の価値観の全体での賛同率と男女間・世代間でのギャップ

賛同率が下がるほど「男女間」「世代間」でのギャップが大きくなる。

→ 新しい価値観の普及とはつまり、世代間/性別間ギャップを解消していくプロセス



男女間での賛同率のギャップ:女性スコア/男性スコア 世代間での賛同率のギャップ:10-30代スコア/40-60代スコア

賛同率のギャップから見えてくること

賛同率 上位5項目

全体で賛同率の高い項目は女性で特に高く、10-30代で低い

	全体 賛同率	女性 スコア	10-30代 スコア
飲み会でお酒を飲まないことが許されるべき	90.7	+3.4pt	-2.7pt
匿名であってもSNS等で他人を誹謗中傷すべきではない	89.8	+3.7pt	-2.6pt
SNSで個人を誹謗中傷したり企業への不当な批判を行うことに対する罰則をもっと厳しくすべきだ	88.7	+3.2pt	-3.1pt
SNSでの適切なふるまいやリテラシーについて小学校の義務教育で教えるべき	86.7	+4.2pt	-3.0pt

賛同率 下位5項目

全体で賛同率の低い項目は10-30代で特に高く、女性で低い

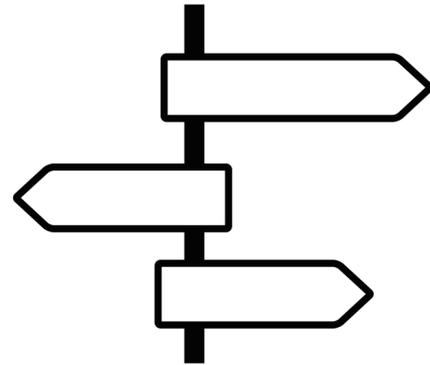
	全体 賛同率	女性 スコア	10-30代 スコア
留学を義務化すべきだ	14.2	-1.9pt	+3.6pt
公共のトイレは男女の分け隔てをなくすべきだ	15.5	-4.7pt	+6.7pt
動物の肉をできるだけ食べないようにすべきだ	18.0	-1.8pt	+1.2pt
仮想通貨での支払いが普及すべき	20.6	-1.7pt	+7.7pt

示唆1：価値観の普及は、女性が牽引しつつ、性別間でのギャップがなくなっていく形で進む。

示唆2：性別間での価値観ギャップは徐々に解消されつつあるが、世代間ギャップはまだ色濃く残っている。

コロナと100のビジネスアイデア

この1年で進んだ変化を捉えながら、 ビジネスの力で社会をより良い方向へ



この1年で生まれた個人・社会のポジティブな行動や価値観の変化を捉え、
これからの社会をよりよくしていく新しいビジネスアイデアの種を紹介します

10のカテゴリでポストコロナのビジネスアイデア100本ノック





飲食

食の悦びを拡張し、日本の豊かな食文化を 未来へつなげていくビジネスアイデア

SIGN
1

混雑状況に応じて料金変動
ダイナミックプライシングレストラン

SIGN
2

ビッグデータに基づきその人の好みや
健康に合わせた食事を提案してくれる
AI管理栄養士

SIGN
3

密を回避してサクッと飲める
オープンエアビアスタンド

SIGN
4

飲食店の廃棄する食材/料理を安く提供
フードレスキューサービス

SIGN
5

遠隔地のご当地グルメが空輸で届く
スカイフードデリバリー

SIGN
6

店をたたまず、引き継ぎ手を探す
名店引き継ぎマッチング

SIGN
7

様々なお店の混雑状況がひと目でわかる
リアルタイム空き状況チェッカー

SIGN
8

得意料理を家から販売
HometoHomeデリバリー

SIGN
9

ネット接続した大型ディスプレイ付きで楽しみ方いろいろ
オンライン×オフラインのクロスオーバーしたレストラン

SIGN
10

日本の飲食店にもチップ文化が到来
デジタルサンキューチップ



エンタメのDXが新たな感動体験や新たな才能の発掘を 促進していく「デジタル・ルネサンス」時代へ

SIGN
11

至近距離で名作絵画を鑑賞できる
超高精細VRミュージアム

SIGN
12

自分も参加しているかのような臨場感
マルチアングル型スポーツLIVE

SIGN
13

誰でも家から宇宙旅行体験
無重力VRチェア

SIGN
14

新時代のデジタルクリエイターを創出していく
eアート部・e音楽部

SIGN
15

仮想空間の中で、アニメのような異能力バトル
AR格ゲー

SIGN
16

歌ってととのうプライベート空間
カラオケサウナ

SIGN
17

新しいアーティストの応援の形
投げ銭機能付きペンライト

SIGN
18

遊園地からのワーケーション
観覧車テレビ会議

SIGN
19

いろいろなロボット型の動物たちと触れ合える
ロボティクスアニマルランド

SIGN
20

絵画購入の民主化
パーソナルアートバイヤー



新しい働き方、ジェンダー意識、買物スタイルに対応した、 新たなファッション・カルチャー

SIGN
21

部屋着の洗濯の手間を減らしてくれる
100日洗わなくていい服

SIGN
22

羽織るだけでスタイリッシュに見える
ジップアップ型Yシャツ

SIGN
23

服に付着したウイルスを落とす
抗菌繊維素材アパレル

SIGN
24

超極細繊維が菌やウイルスまで除去
除菌繊維タオル

SIGN
25

男女でデザインに違いのない制服
ユニセックス制服

SIGN
26

朝起きてそのままオンライン会議出席
寝癖がつかない枕

SIGN
27

イエナカで新作ファッションを試着できる
フィッティング用の超リアルアバター

SIGN
28

カリスマ販売員の動画を見て服を買う
ファッションビデオコマース

SIGN
29

オンライン会議で白髪・プリン髪がバレにくい
ヘアカラーフィルター

SIGN
30

靴底に備蓄電源の搭載! 突然の災害に備える
もしもスニーカー



オンライン技術の活用で、オフラインでの旅の体験価値を拡張

SIGN
31

海外のリアルタイム風景の中で食事
バーチャルトラベルレストラン

SIGN
32

+1泊で出張を旅行に
ワンモアステイワーケーション

SIGN
33

安全でも楽しく観光ガイド
ホログラムバスガイド

SIGN
34

近所のレストランが一通り試せる
地元フードパッケージチケット

SIGN
35

行きたい場所の行きたい時代へ旅行する
バーチャルタイムトラベル

SIGN
36

地元の日常の景色が旅行者にとっては非日常
キャベツ畑ビューホテル

SIGN
37

予約情報から明日の混み具合を可視化
GOTO空いてる場所MAP

SIGN
38

自然の中で旅をしながらスポーツで気分爽快
スポーツーリズム

SIGN
39

自宅から宿まで全部貸切
超貸し切りタクシーツアー

SIGN
40

指定エリア内での2泊目以降の宿泊代が安くなる
エリア内はしご宿泊チケット



働き方

無駄を省き、ストレスを減らし、全ての働く人たちの 労働生産性と就業幸福度を高めていく新たなワークスタイル

SIGN
41

仕事仲間と飲みながら勉強会
ビアバッシュ

SIGN
42

在宅ワーク中の新しい休み時間
1日30分の家事休制度

SIGN
43

大自然の中でリモートワーク
キャンプワーケーション

SIGN
44

2時間毎に強制的に作業をストップ
働きすぎ防止キーボード

SIGN
45

社員の相談にいつでも乗ってくれる
チャットボット産業医

SIGN
46

社内にお昼寝スペース
ナッピングスペース

SIGN
47

午後の仕事を効率化するための30分睡眠
シエスタ用睡眠導入サプリ

SIGN
48

オフィスを持たない
フルリモートカンパニー

SIGN
49

セミナーなどで知識を提供し取引先との関係を作る
知恵の接待

SIGN
50

スキマ時間で社内で他の部署を手伝うバイト
社内副業



住空間

「暮らす」と「働く」が融合した、 新しいハイブリット型クリーンライフスタイル

SIGN
51

テレビ会議や作業部屋がついている
オフィス一体型マンション

SIGN
52

使っていない自分の職場を誰かに貸せる
オフィスシェアリングサービス

SIGN
53

駅構内やバスの停留所に併設される
スタンディングオフィス

SIGN
54

抗菌／衛生指標が住居選びの新基準に
GOODCLEAN賞

SIGN
55

テレカン中でも音を気にせず使用できる
音の出ない家電や食器

SIGN
56

家族のテレカンを邪魔しない
自動画面OFF ヒトセンサー

SIGN
57

資源を有効活用したアートと空間演出
廃棄花を使った生花アート

SIGN
58

アートで部屋の模様替え
モダンアートレンタル

SIGN
59

屋上や台所など自宅内でも気分を変えて仕事ができる
マルチプレイスデスク

SIGN
60

在宅で増えるダンボールを回収してくれる
配送時ダンボール回収サービス付きEC



「貯める」から「増やす」へ 変わっていく日本人のお金観

SIGN 61	ソーシャルグッドな事業を行う会社に絞り投資を行う 社会貢献事業応援ファンド	SIGN 66	人脈やSNS発信力などのソーシャルキャピタルを与信に活用 社会資本金融ビジネス
SIGN 62	小学生から始められる投資の学校 投資小学校	SIGN 67	毎月の子供の支出をしっかりと管理 デジタルお小遣い
SIGN 63	お正月のおじいちゃんおばあちゃんの新習慣 キャッシュレスお年玉	SIGN 68	レジ袋やスプーンを断るとポイントゲット 脱プラマイレージポイント
SIGN 64	給料は口座からスマホへ好きな時に デジタル給与	SIGN 69	1円から投資が始められる マイクロインベストメント
SIGN 65	自分の名前がアトラクションに刻まれる 個人協賛型テーマパーク運営	SIGN 70	暗号資産活用で推しの成長が資産形成に アイドル成長連動型コイン



スポーツヘルスケア

ヘルステックで、身体もココロも健康な社会へ

SIGN
71

芝生や土の上で自然を感じながら自分を開放する
アウトドアアクティブジム

SIGN
72

いつでもどこでも簡単検温
検温スマホアプリ

SIGN
73

家事をしながら、気軽に運動
消費カロリー表示掃除機

SIGN
74

自分の健康状態を毎日チェックできる
ヘルスチェッカートイレ

SIGN
75

自分の遺伝情報にあわせて厳選された健康成分が届けられる
パーソナルDNA健康食品

SIGN
76

何かあった時に相談できる、心のお医者さん
心のかかりつけ医

SIGN
77

日々変化する身体のあらゆるデータを収集
スマートアパレル

SIGN
78

下の階を気にせず思い切り運動ができる
サイレントルームシューズ

SIGN
79

免疫が低下しがちな巣ごもり生活を照明の力で改善
イエナカ日光浴ライト

SIGN
80

自転車で通うと通勤補助が増える
サイクル出社支援



情報

デジタル時代の情報リスクとバイアスへの正しい理解が 情報コミュニケーションをさらに進化させていく

SIGN
81

誤情報の識別能力を高める情報リテラシー教育
インフォワクチン

SIGN
82

虚偽の情報をみんなで集める
フェイクニュースクラウド

SIGN
83

有益な情報を発信した人にはリターンを
換金可能ないいね!ポイント

SIGN
84

災害時にWi-Fiが途切れない
緊急時Wi-Fiルーター電柱

SIGN
85

話題になったお店を通るとスマホが反応
SNSバズ・ポップアップ

SIGN
86

広告でちょっと気になったあの商品をもう一度探せる
My広告履歴

SIGN
87

SNSから立ち上がる、デジタル新世代の政党
オンライン政党

SIGN
88

思いもかけない商品・サービスに出会える
セレンディピティ型デジタル広告

SIGN
89

同じ画面を見ている全世界の人とリアルタイムで会話できる
アクティブオンライントークBOT

SIGN
90

情報発信者の信頼度を統計的にスコアリング
情報トラストスコアリング



コミュニケーション

恋人や同僚とのつながり方のアップデート

SIGN
91

久々に会う・話すきっかけをつくる
メッセージアプリのごぶさた通知

SIGN
92

オンラインで出会い、仮想空間でデートをする
アバターカップル

SIGN
93

オンラインのみで一度も会わないまま結婚する
会わない婚活

SIGN
94

失われつつある社内恋愛を活性化
ラストラブマッチング

SIGN
95

大人数でもガチャガチャしないオンライン飲み会
チャット飲み

SIGN
96

オンラインコミュニケーションを円滑にする
オート字幕・翻訳機能

SIGN
97

ゲコ・ソバーキュリアス同士で楽しむ
ノンアル合コン

SIGN
98

ビジネス会話・定型文のスリム化
ビジネス用絵文字・スタンプ

SIGN
99

入院中でも話し相手が見つかる
入院患者専用SNS

SIGN
100

声にときめく新しい出会いの形
ボイスマッチングアプリ

Summary

飲食	
1	ダイナミックプライシングレストラン
2	AI管理栄養士
3	オープンエアピアスタンド
4	フードレスキューサービス
5	スカイフードデリバリー
6	名店引き継ぎマッチング
7	リアルタイム空き状況チェッカー
8	HometoHomeデリバリー
9	オンライン×オフラインのクロスオーバーしたレストラン
10	デジタルサンキューチップ

エンタメ	
11	超高精細VRミュージアム
12	マルチアングル型スポーツLIVE
13	無重力VRチェア
14	eアート部・e音楽部
15	AR格ゲー
16	カラオケサウナ
17	投げ銭機能付きペンライト
18	観覧車テレビ会議
19	ロボティクスアニマルランド
20	パーソナルアートバイヤー

ファッション	
21	100日洗わなくていい服
22	ジップアップ型Yシャツ
23	抗菌繊維素材アパレル
24	除菌繊維タオル
25	ユニセックス制服
26	寝癖がつかない枕
27	フィッティング用の超リアルアバター
28	ファッションビデオコマース
29	ヘアカラーフィルター
30	もしもスニーカー

観光	
31	バーチャルトラベルレストラン
32	ワンモアステイワーケーション
33	ホログラムバスガイド
34	地元フードパッケージチケット
35	バーチャルタイムトラベル
36	キャベツ畑ビューホテル
37	GOTO空いてる場所MAP
38	スポーツリズム
39	超貸し切りタクシーツアー
40	エリア内はしご宿泊チケット

働き方	
41	ビアバッシュ
42	1日30分の家事休制度
43	キャンプワーケーション
44	働きすぎ防止キーボード
45	チャットボット産業医
46	ナッピングスペース
47	シエスタ用睡眠導入サプリ
48	フルリモートカンパニー
49	知恵の接待
50	社内副業

住空間	
51	オフィス一体型マンション
52	オフィスシェアリングサービス
53	スタンディングオフィス
54	GOODCLEAN賞
55	音の出ない家電や食器
56	自動画面OFF ヒトセンサー
57	廃棄花を使った生花アート
58	モダンアートレンタル
59	マルチプレイスデスク
60	配送時ダンボール回収サービス付きEC

お金	
61	社会貢献事業応援ファンド
62	投資小学校
63	キャッシュレスお年玉
64	デジタル給与
65	個人協賛型テーマパーク運営
66	社会資本金融ビジネス
67	デジタルお小遣い
68	脱プラマイレージポイント
69	マイクロインベストメント
70	アイドル成長連動型コイン

スポーツヘルスケア	
71	アウトドアアクティブジム
72	検温スマホアプリ
73	消費カロリー表示掃除機
74	ヘルスチェッカートイレ
75	パーソナルDNAサプリ
76	心のかかりつけ医
77	スマートアパレル
78	サイレントルームシューズ
79	イエナカ日光浴ライト
80	サイクル入社支援

情報	
81	インフォクチン
82	フェイクニュースクラウド
83	換金可能ないいね!ポイント
84	緊急時Wifiルーター電柱
85	SNSバズ・ポップアップ
86	My広告履歴
87	オンライン政党
88	セレンディピティ型デジタル広告
89	アクティブオンライントークBOT
90	情報トラストスコアリング

コミュニケーション	
91	メッセージアプリのごぶさた通知
92	アバターカップル
93	会わない婚活
94	ラストラブマッチング
95	チャット飲み
96	オート字幕・翻訳機能
97	ノンアル合コン
98	ビジネス用絵文字・スタンプ
99	入院患者専用SNS
100	ボイスマッチングアプリ

and add your ideas more !!

我々がCovid-19との共生をして約1年間が経過しましたが、
いまだ非常時を脱したとは言い難く、「ふつう」の状態にヒトはいません。
一方で1年を経て画一的な「ふつう」=ニューノーマルだけでなく
それぞれのやり方で暮らしの新しい様式化が進められています。

ふつうのヒトなんていない。

1年間の分析を通じて得たこのあたりまえの視座が、
ソーシャル 이슈の議論を深めビジネスアイデアの創造を促すと考えています。

そしてこのあたりまえの結論をもって
「Covid-19 Social Impact Report Final」とし
役割を一区切りすることになります。

ReportからActionへ。
Covid-19を超えた次なる取り組みへと進みます。

ありがとうございました。

Share with everyone

リサーチデータ

出典表記を頂くことで
どなたでも使って頂けます。

【出典表記】
SIGNING「Covid-19 SOCIAL IMPACT REPORT FINAL」
2021/4/16-18 n=3000

ビジネスアイデア

お問い合わせをいただくことで
アイデアや言葉をご利用いただけます。

【お問い合わせ】
使用対象・意図をお伺いし条件を確認させていただきます。
(公序良俗に反していないかなど)

<https://signing.co.jp/covid19/shindan/>

アイデア創発が同時多発的に進行していくことが
世界的危機を乗り越え新しい社会の到来を早めると考えます。



新しい世界に道標を。

BUSINESS DESIGN CROSSPOINT

SIGN
ING

contact@signing.co.jp